

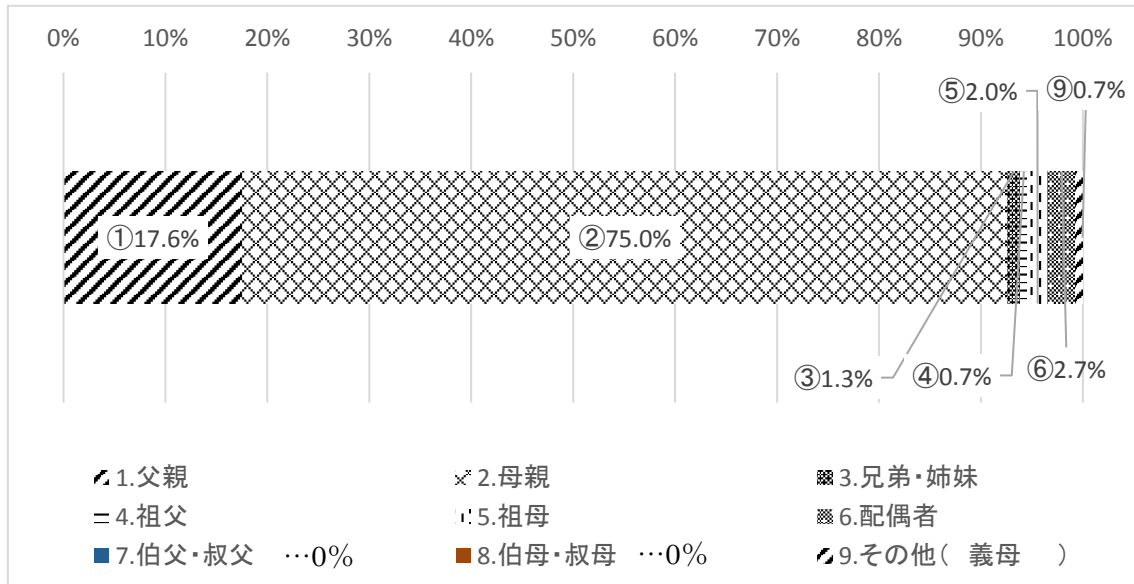
## 【A調査】

15歳から39歳までの若者（学生を除く）及び  
その保護者等を対象とした調査  
イ）保護者等を対象とした調査



問1 「ご本人」との関係をお答えください。

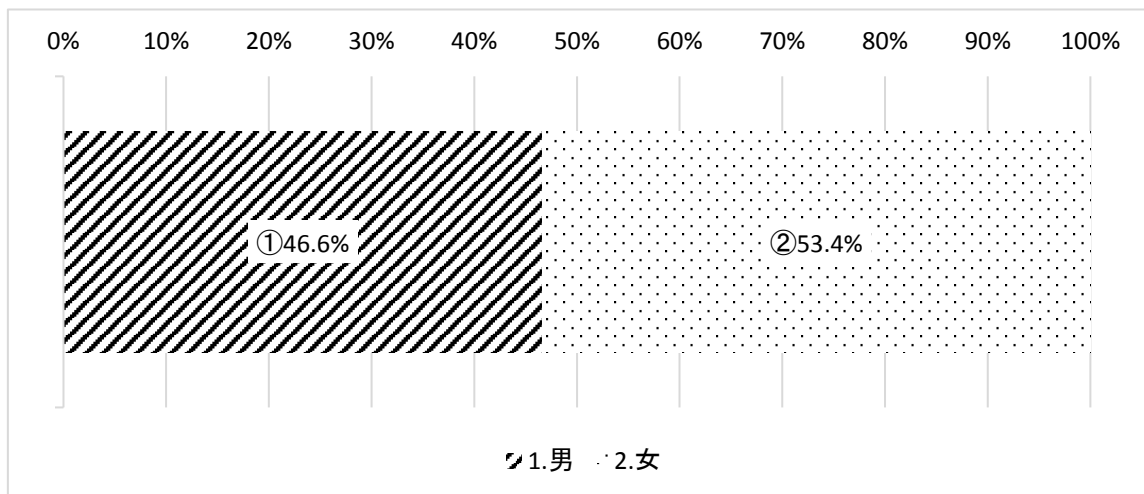
(集計総人数=148人)



本人との関係を聞いたところ、「母親」が、75.0%と最も多く、次いで「父親」が17.6%となっている。

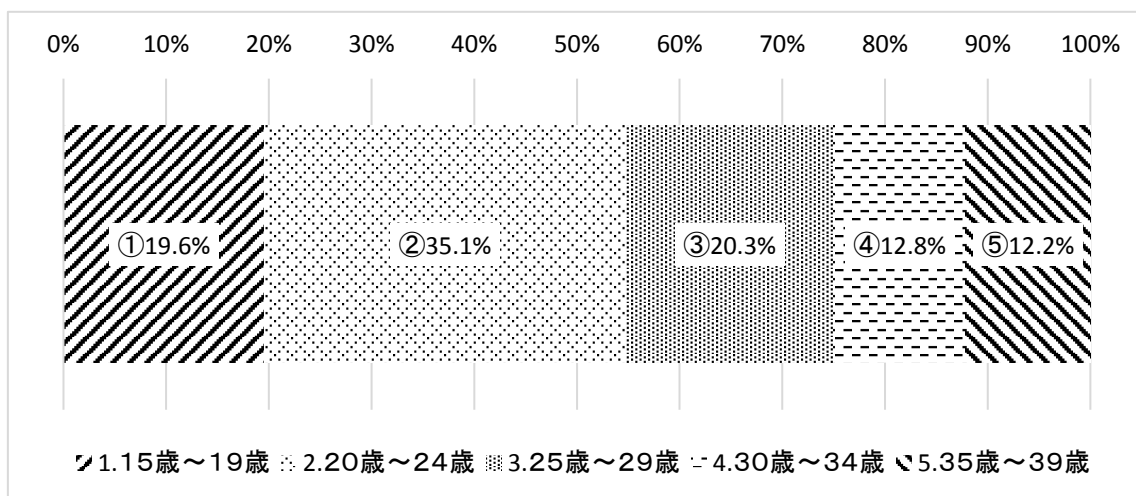
問2 「ご本人」の性別をお答えください。

(集計総人数=148人)



問3 「ご本人」の年齢をお答えください。

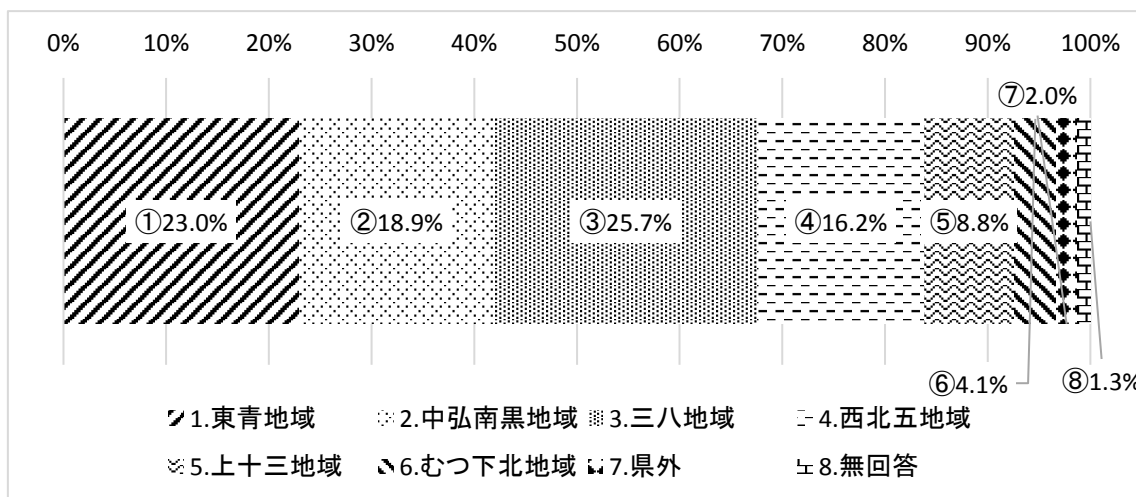
(集計総人数=148人)



本人の年齢を聞いたところ、「20歳～24歳」が35.1%と最も多く、次いで「25歳～29歳」が20.3%、「15歳～19歳」19.6%となっている。

問4 「ご本人」が住んでいる市町村名を（ ）内に記述してください。

(集計総人数=148人)



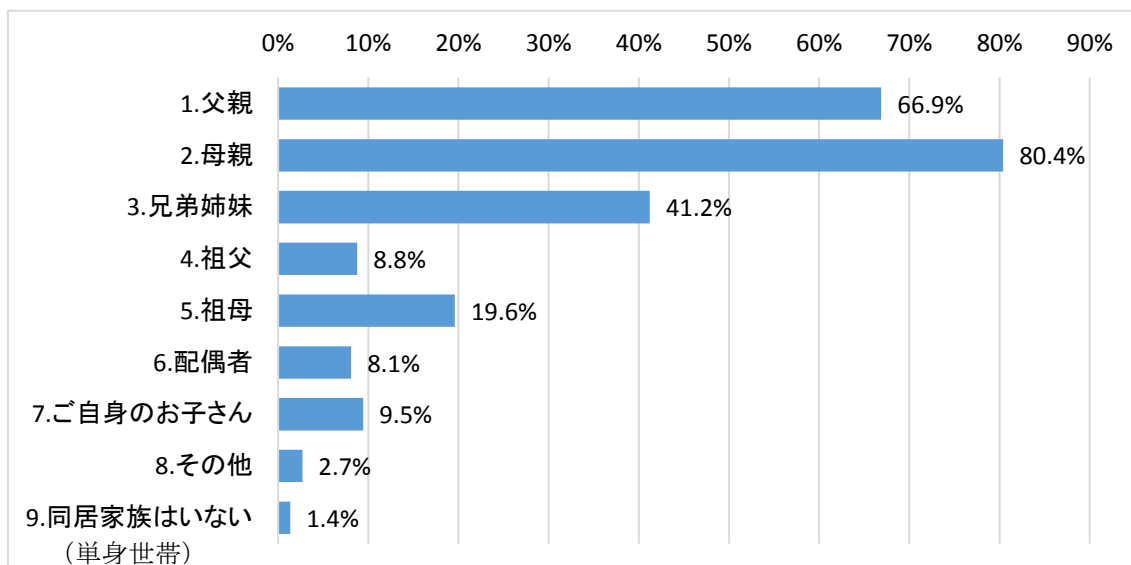
「7. 県外」の内容

- ・岩手県
- ・東京都
- ・神奈川県

本人が住んでいる地域を聞いたところ、「三八地域」が25.7%と最も多く、次いで「東青地域」23.0%、「中弘南黒地域」が18.9%となっている。

問5 「ご本人」が同居しているご家族に○をつけてください。(○はいくつでも)

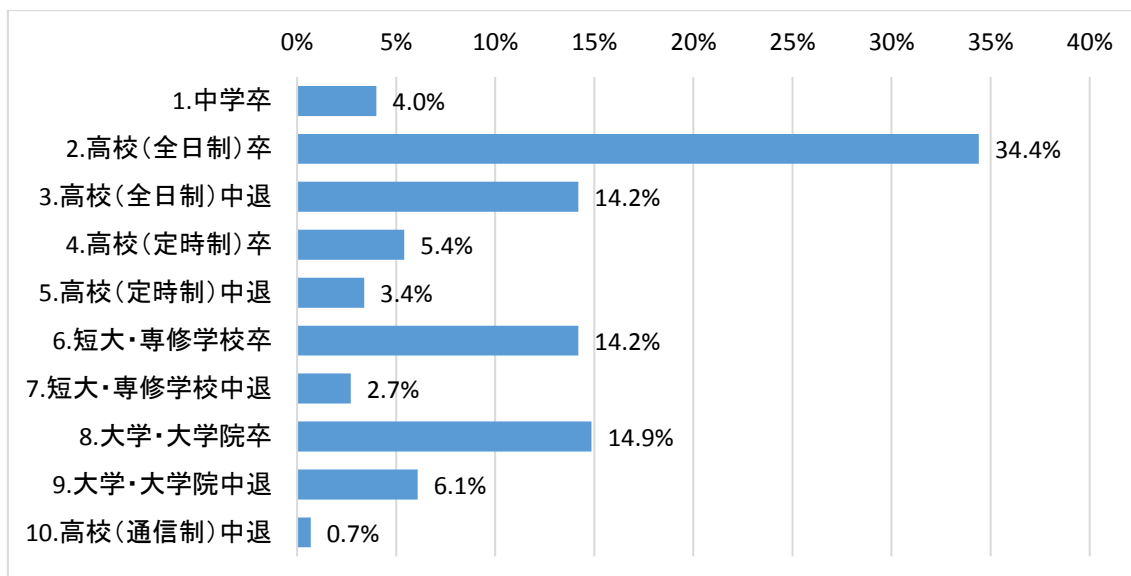
(集計総人数=148人)



本人が同居している家族を聞いたところ、「母親」が80.4%と最も多く、次いで「父親」が66.9%、「兄弟姉妹」が41.2%、「祖母」が19.6%となっている。

問6 「ご本人」が最後に卒業(中退)した学校はどこですか。

(集計総人数=148人)

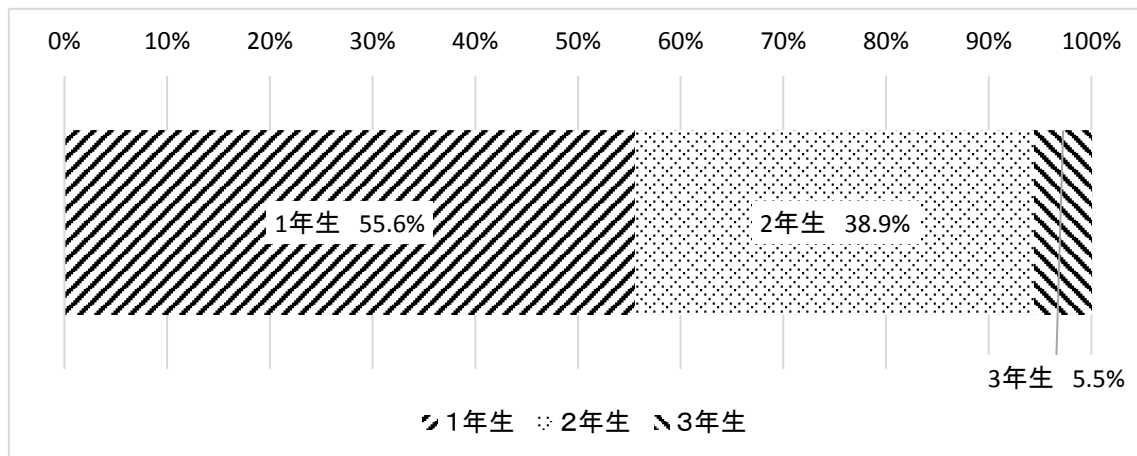


本人が最後に卒業(中退)した学校を聞いたところ、「高校(全日制)卒」が34.4%で、次いで「大学・大学院卒」14.9%、「短大・専修学校卒」「高校(全日制)中退」14.2%となっている。なお、「高校(全日制)中退」が多かったのは、高校中退者へのアンケートも含めて行った集計となっているためと思われる。

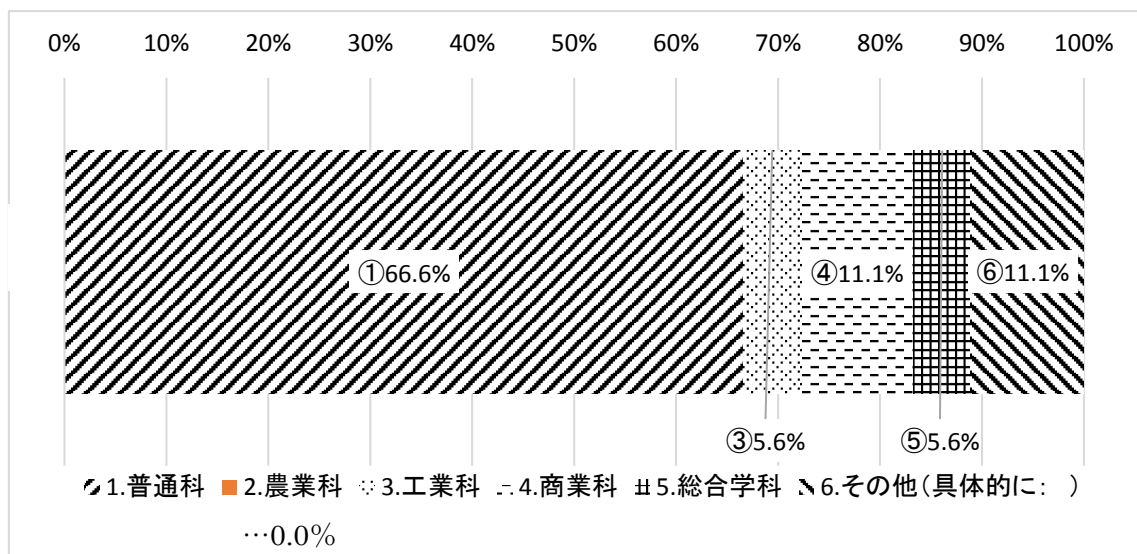
問6-1 問6で「3」または「5」と回答した方にお聞きします。

ご本人が①中退したときの学年 及び ②中退した学科 を教えてください。

① (集計総人数=18人)



② (集計総人数=18人)

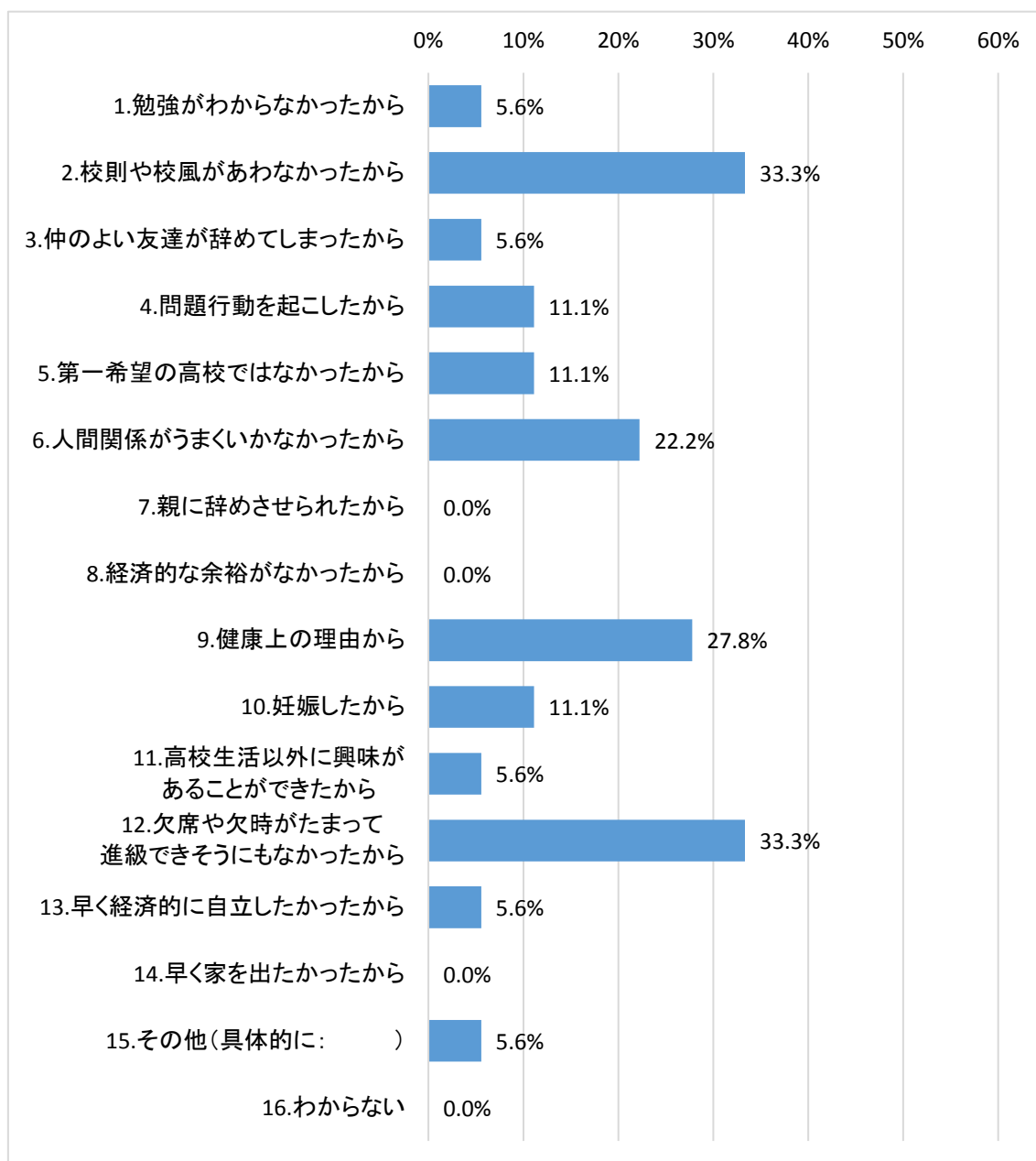


「6. その他」の内容

- ・生活文化科
- ・海洋生産科

問6で「高校（全日制）中退」「高校（定時制）中退」を選んだ方に、本人が中退したときの学年及び学科について聞いたところ、「1年生」が55.6%と最も多く、次いで「2年生」が38.9%となった。学科は「普通科」が66.6%と半数以上を占めており、次いで「商業科」「その他」が11.1%となっている。

問6-2 問6で「3」または「5」と回答した方にお聞きします。「ご本人」が中退した理由はなぜですか（〇はいくつでも）  
（集計総人数=18人）



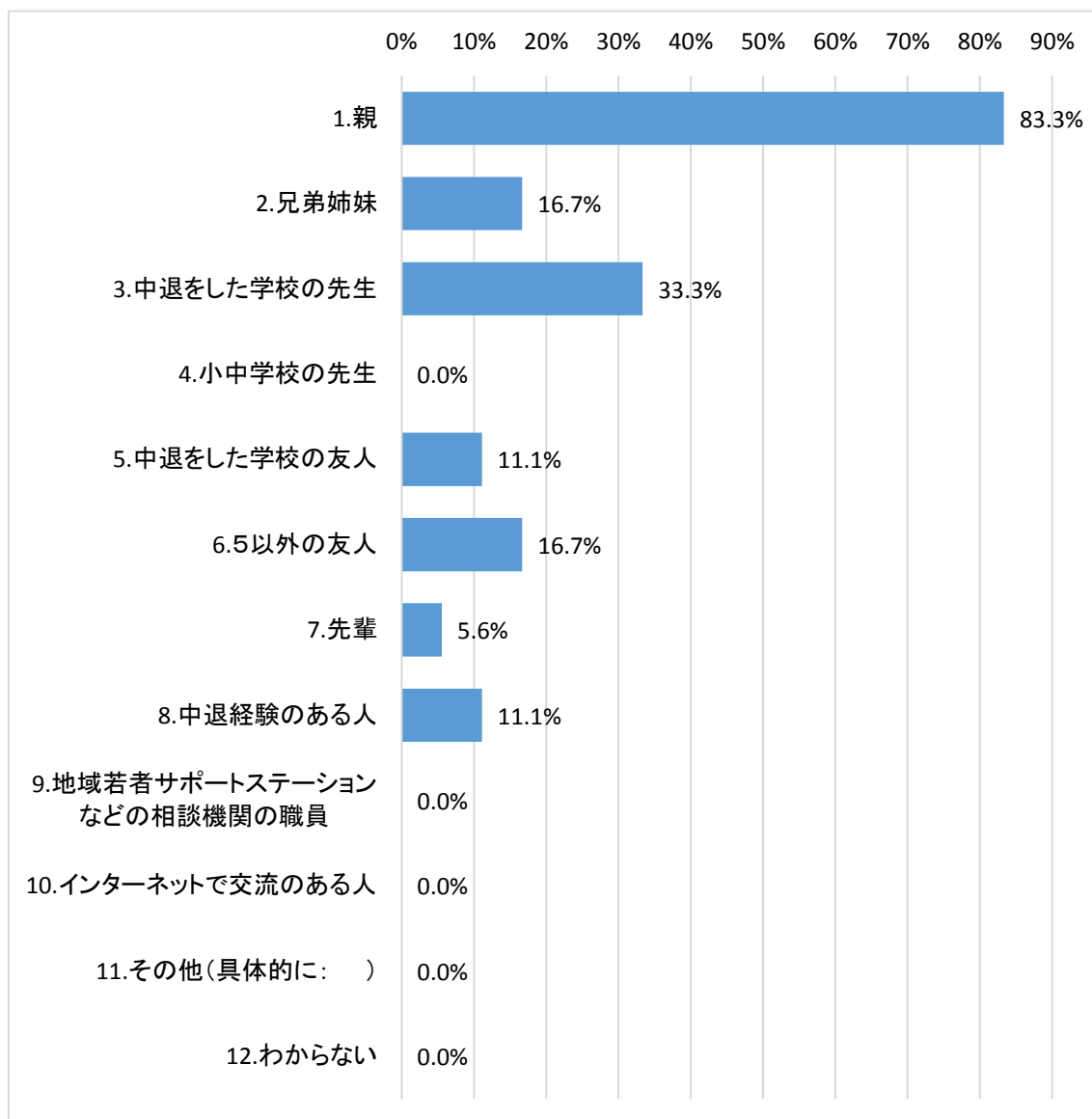
「15. その他」の内容

- ・妹が辞めたから

問6で「高校（全日制）中退」「高校（定時制）中退」を選んだ方に、本人が中退した理由を聞いたところ、「校則や校風があわなかったから」「欠席や欠時がたまって進級できそうにもなかったから」が33.3%と最も多く、次いで「健康上の理由から」27.8%、「人間関係がうまくいかなかったから」22.2%、となっている。

問6-3 問6で「3」または「5」と回答した方にお聞きします。「ご本人」が中退することについて誰に相談していましたか（〇はいくつでも）

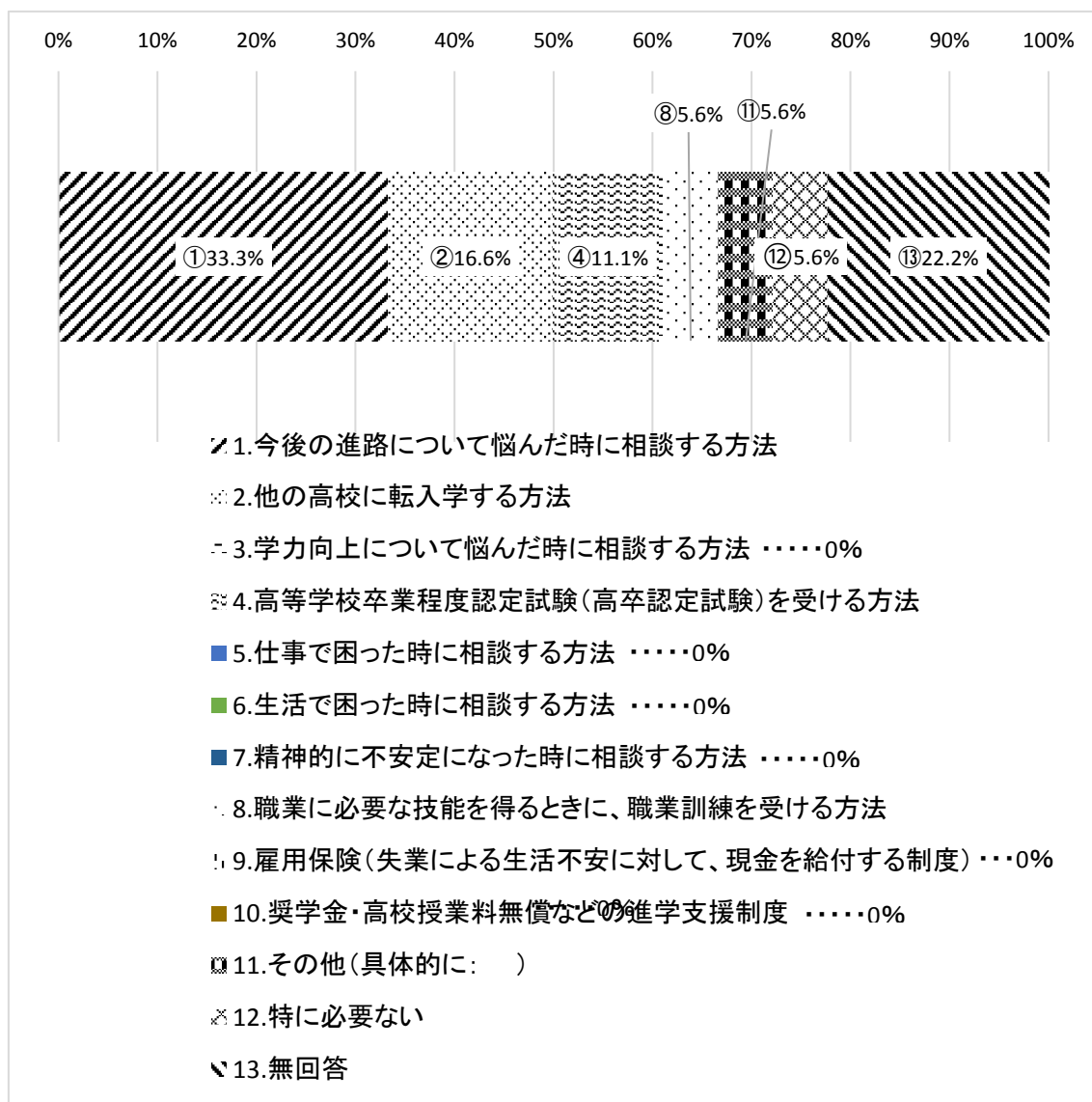
（集計総人数=18人）



問6で「高校（全日制）中退」「高校（定時制）中退」を選んだ方に、本人が中退することについて誰かに相談したか聞いたところ、「親」が83.3%と最も多く、次いで「中退をした学校の先生」が33.3%、「兄弟姉妹」「5.以外の友達」が16.7%となっている。



問6-4 問6で「3」または「5」と回答した方にお聞きします。「ご本人」が中退するにあたって、また中退後に、今後の自分の進路を考えたり、日常生活を行っていくうえで、どのような情報を知っていたらよかったのではないかと思いますか。（○は一つだけ）  
 （集計総人数＝18人）

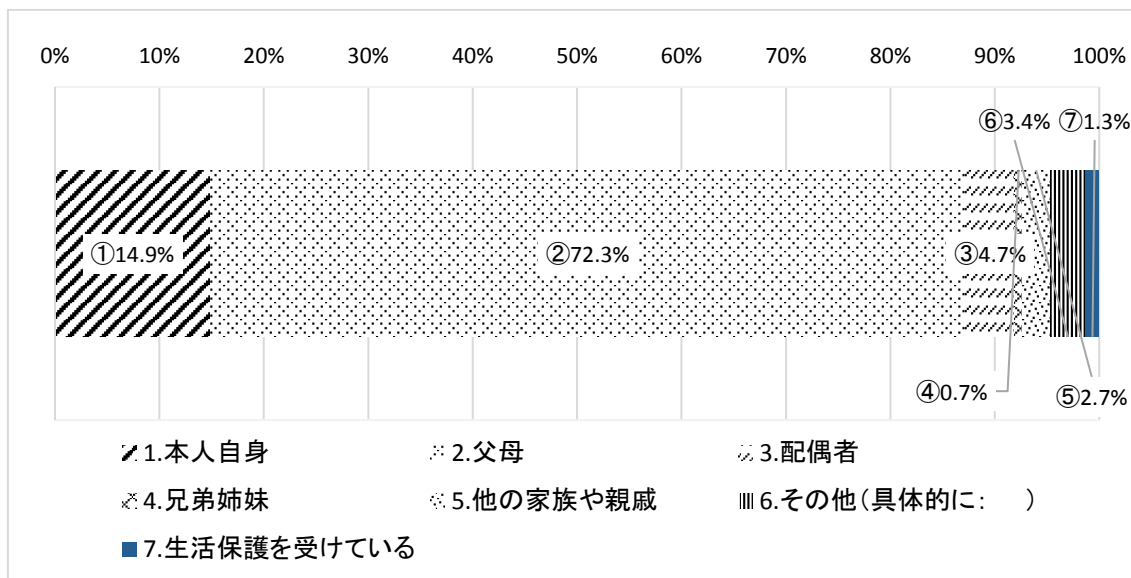


「11. その他」の内容

- ・ Web トラブルの解決法

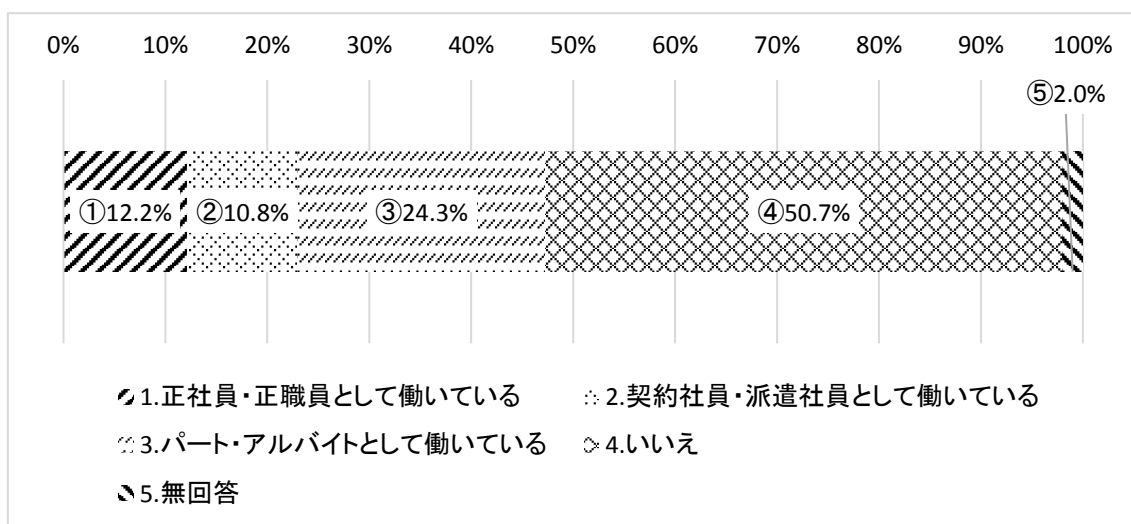
問6で「高校（全日制）中退」「高校（定時制）中退」を選んだ方に、本人が中退するにあたって、また中退後、今後の自分の進路を考えたり、日常生活を行っていくうえで、どのような情報を知っていたらよかったか聞いたところ、「今後の進路について悩んだ時に相談する方法」33.3%で最も多く、次いで「無回答」22.2%、「他の高校に転入学する方法」16.6%、「高等学校卒業程度認定試験」が11.1%、となっている。

問7 現在、「ご本人」の生計を支えているのはどなたですか。生計を支えている方が複数いる場合は、もっとも多く負担している人をお答えください。(〇はひとつだけ)  
(集計総人数=148人)



本人の生計を支えているのは誰かと聞いたところ、「父母」が72.3%と最も多く、次いで「本人自身」14.9%、「配偶者」が4.7%となっている。

問8 「ご本人」はいま、仕事に就いていますか。  
(集計総人数=148人)



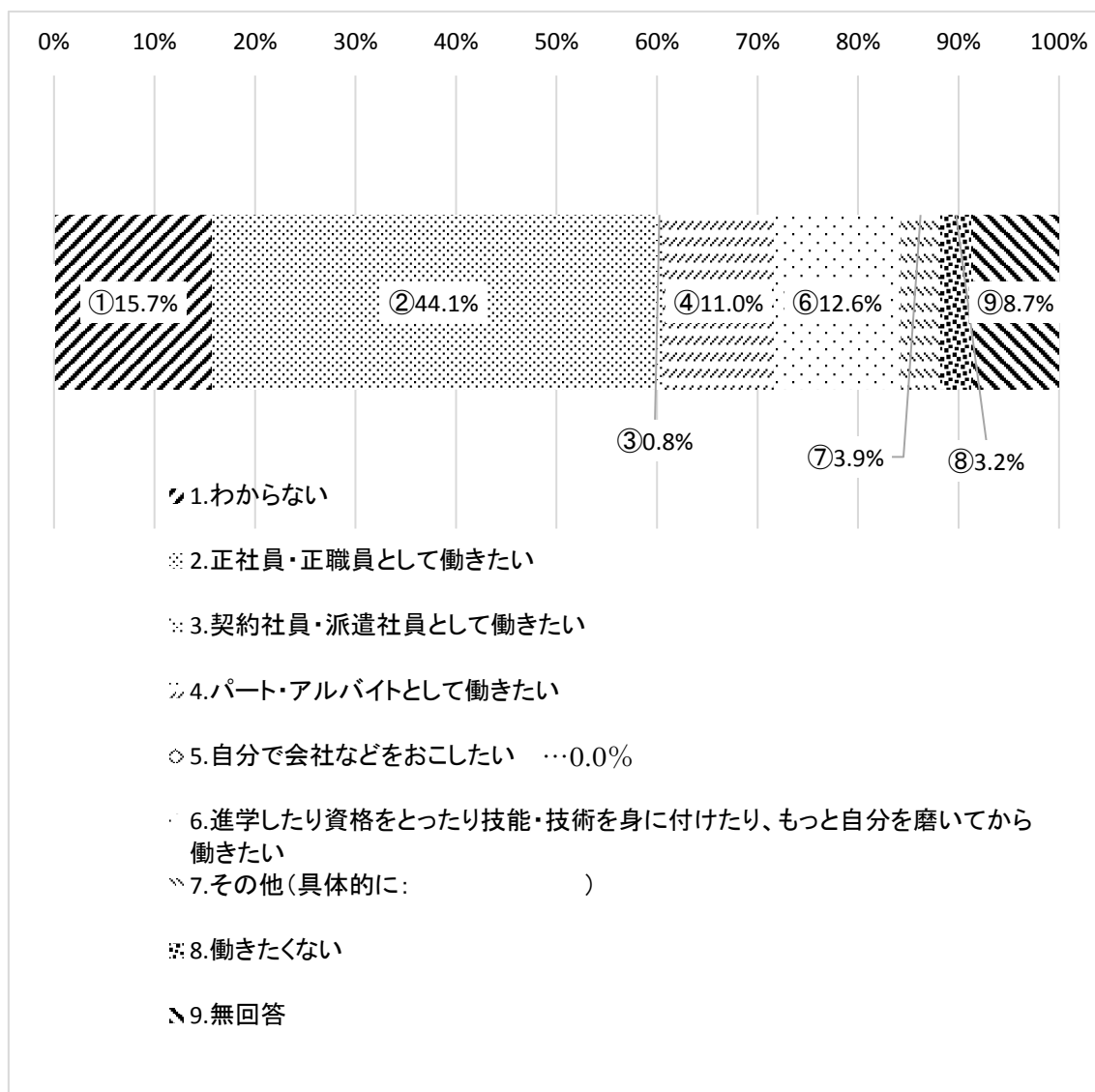
本人が仕事に就いているか聞いたところ、「いいえ」が50.7%で半数以上を占めており、次いで「パート・アルバイトとして働いている」が24.3%、「正社員・正職員として働いている」12.2%「契約社員・派遣社員として働いている」が10.8%となっている。

問9 問8で「2 契約社員・派遣社員として働いている」「3 パート・アルバイトとして働いている」または、「4 いいえ」と回答した方にお聞きします。

「ご本人」は、今後の自分の進路についてどのように考えていると思われますか。

(○はひとつだけ)

(集計総人数=127人)



「7. その他」の内容

- ・ 歌手になりたい
- ・ 転職したいと思っている
- ・ 職場復帰する
- ・ 障害者施設で働く
- ・ 春から東京近郊に働きに出る予定

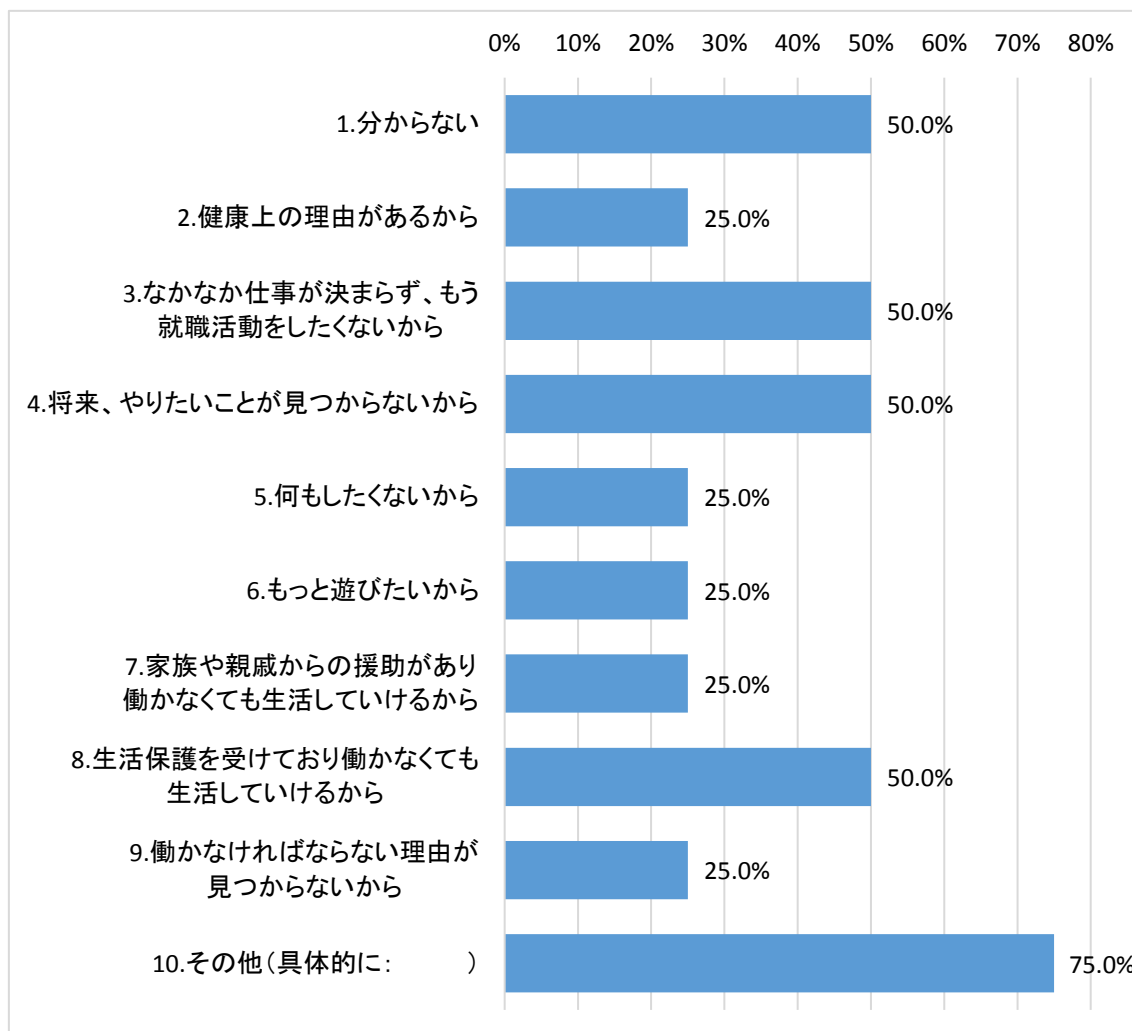
現在、本人が「正社員・正職員として働いている」以外の方に聞いたところ、「正社員・正職員として働きたい」が44.1%と最も多く、次いで「わからない」が15.7%、「進学したり資格をとったり技能・技術を身に付けたり、もっと自分を磨いてから働きたい」が12.6%、

「パート・アルバイトとして働きたい」が11.0%となっている。

問10 問9で「8 働きたくない」と回答した方にお聞きします。

その理由はなぜだと思われますか。（〇はいくつでも）

（集計総人数=4人）



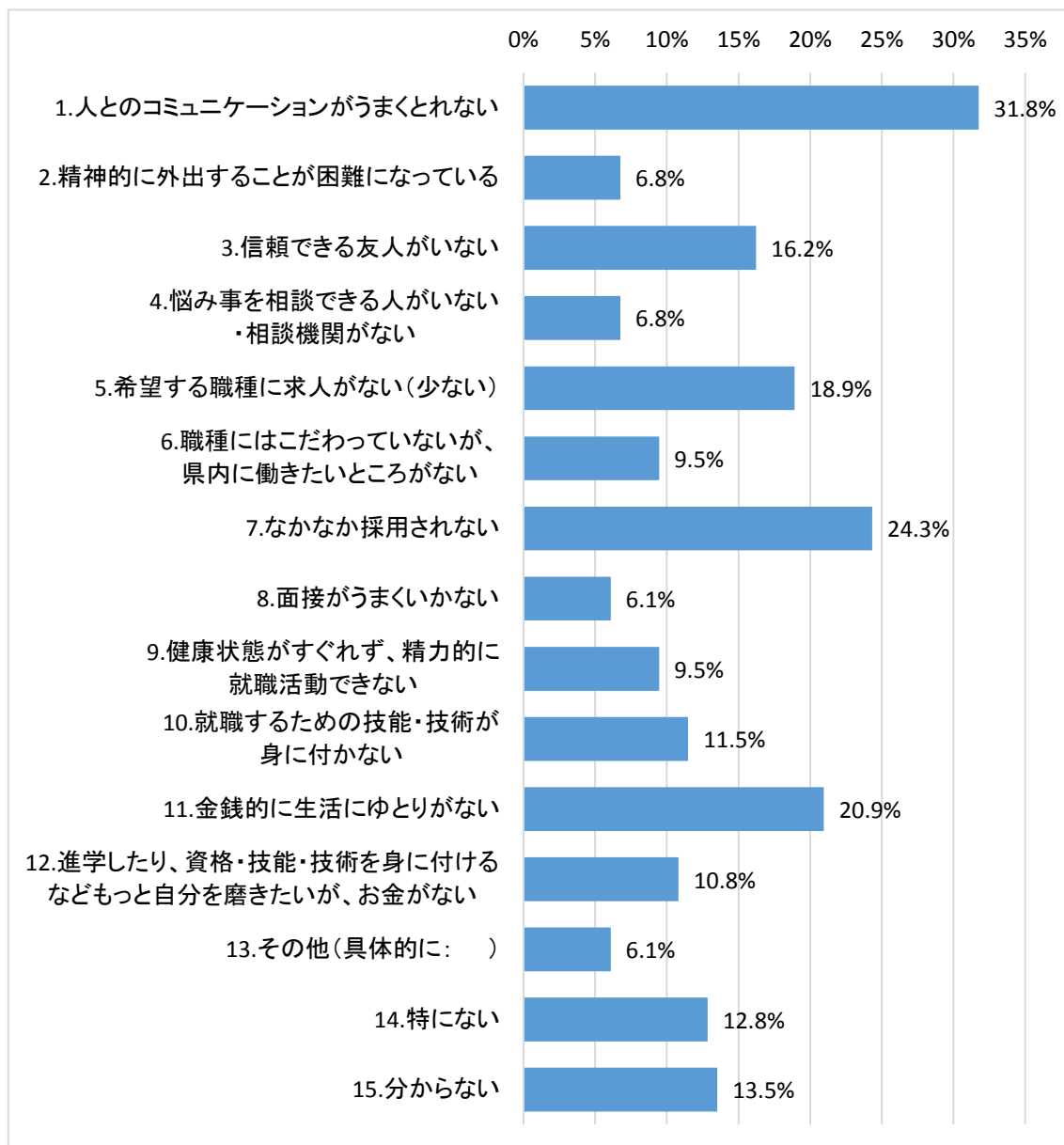
「10. その他」の内容

- ・ 社会への不安。
- ・ 人と接する事に自信がない。学生時代にいじめを受けているので恐怖感があると思います。
- ・ 対人関係に不安を持っている。

問9で「8 働きたくない」と答えた方に理由を聞いたところ、その他が75.0%と最も多かったが、次いで「分からない」「なかなか仕事が決まらず、もう就職活動をしたくないから」「将来、やりたいことが見つからないから」「生活保護を受けており働かなくても生活していけるから」が50.0%となっている。

問11 いま、「ご本人」が日常生活や就職活動に関して、悩んだり困っていることはありますか。また、それはどんなことですか。（〇はいくつでも）

（集計総人数＝148人）



「13. その他」の内容

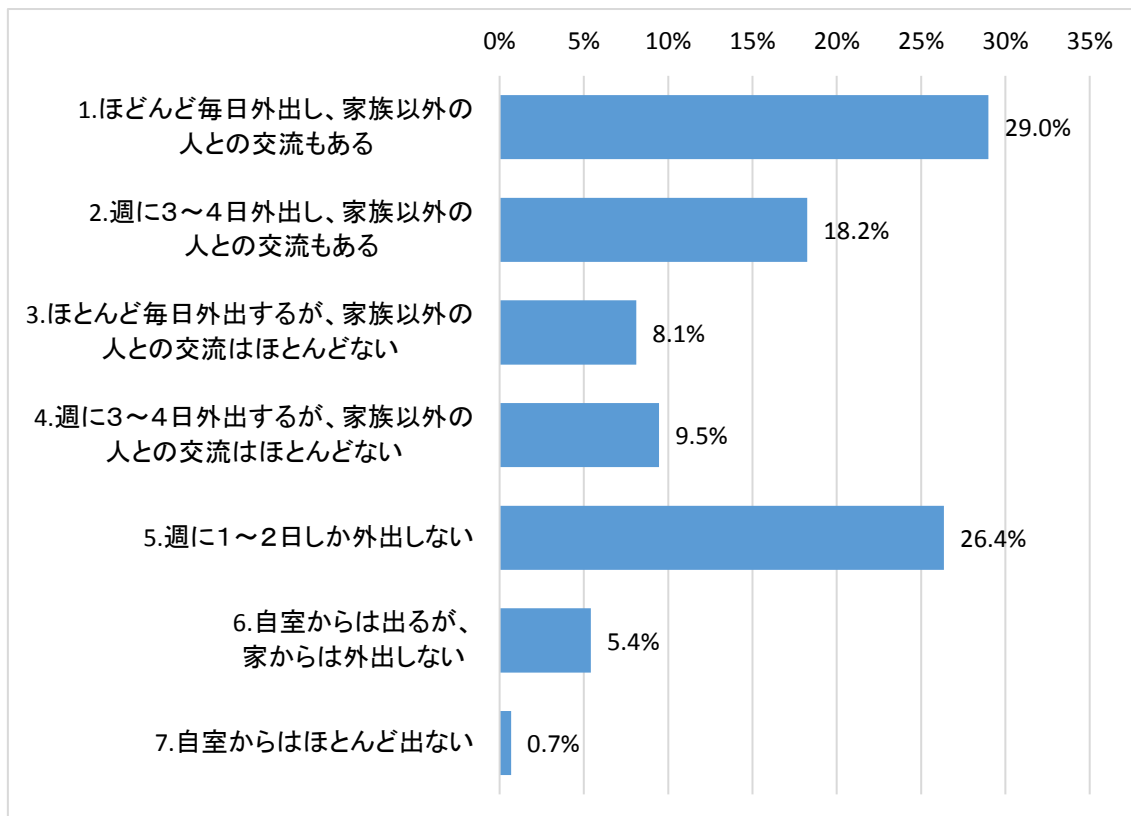
- ・何事にも自信が持てないため、一歩が踏み出せない状態です。
- ・本人の特性によるものだと思うが、仕事先で契約が切られてしまう。
- ・就職することがあまり長つづきしない（3ヶ月ぐらい）。
- ・車が無いため
- ・精神的障害のため、少しずつやっていく。
- ・話の合う人とはうまくいくが、話の合わない人とはうまくいかない

- ・スマホばかりやっていて何がしたいのか分からない
- ・子どもを預けるところが無い

本人が日常生活や就職活動に関して悩んだり困っていることはあるか、また、それはどんなことか聞いたところ、「人とのコミュニケーションがうまくとれない」が 31.8%で最も多く、次いで「なかなか採用されない」24.3%、「金銭的に生活にゆとりがない」が 20.9%、「希望する職種に求人がない（少ない）」が 18.9%「信頼できる友人がいない」16.2%となっている。

**問 1 2 「ご本人」は普段、どのくらい外出しますか。また、家族以外の人との交流はありますか。（○はひとつだけ）**

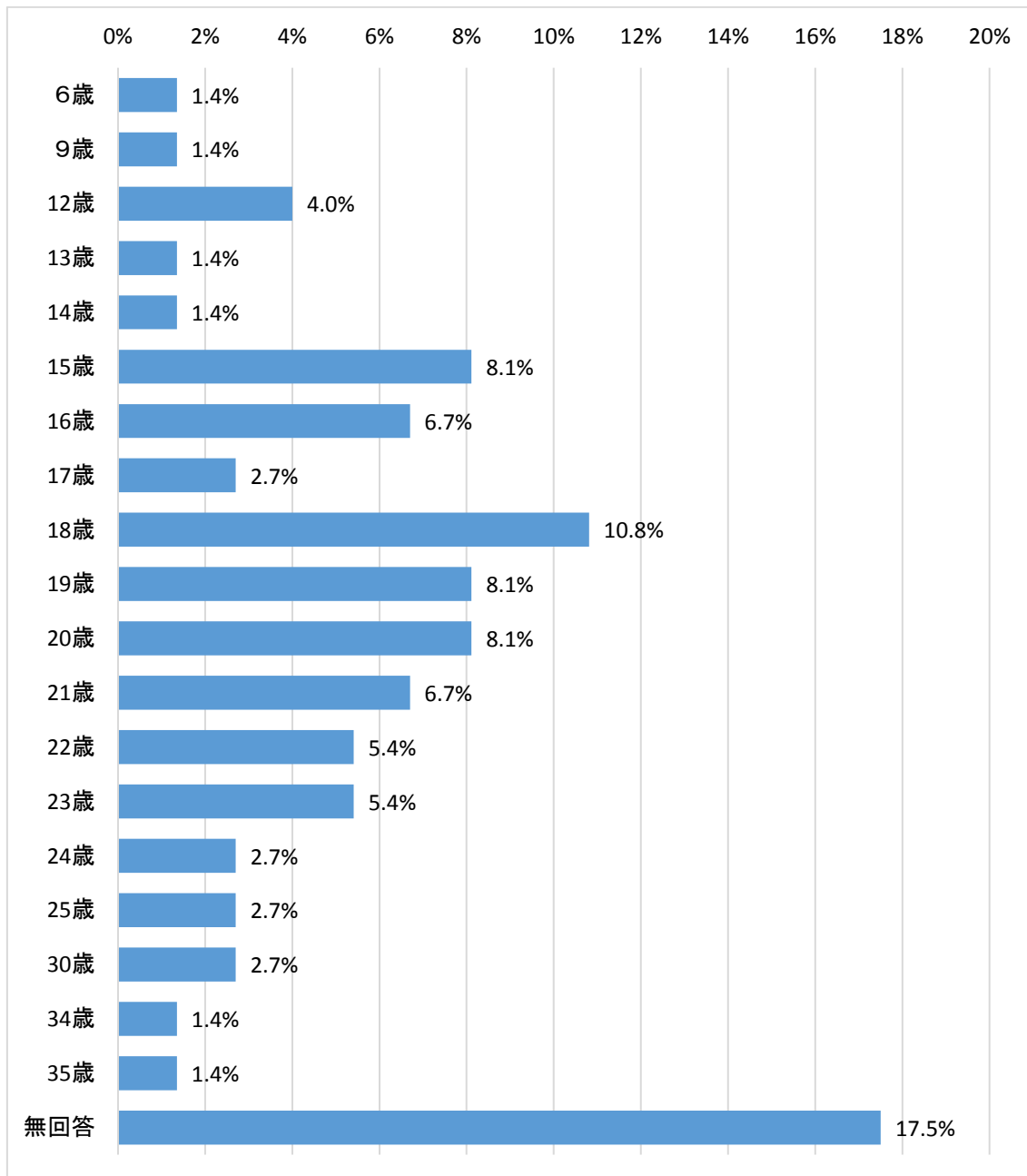
（集計総人数＝148 人）



本人が普段どのくらい外出するか、また家族以外の人との交流はあるか聞いたところ、「ほとんど毎日外出し、家族以外の人との交流もある」が 29.0%、「週に 1～2 日しか外出しない」26.4%「週に 3～4 日外出し、家族以外の人との交流もある」が 18.2%となっている。

問13 問12で「3」「4」「5」「6」「7」と回答した方にお聞きします。現在の状態になったのは、「ご本人」が何歳の頃ですか。(数字で具体的に)

(集計総人数=74人)

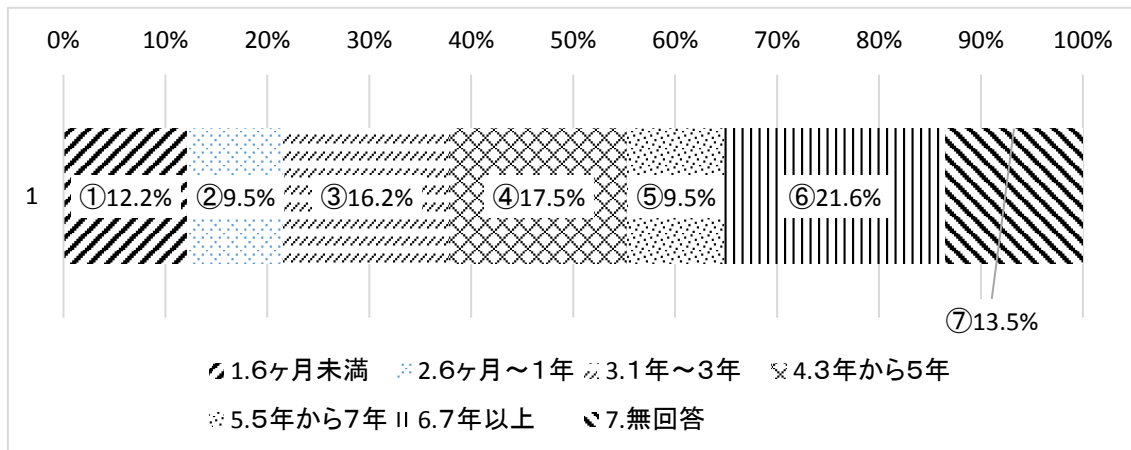


問12で「1 ほとんど毎日出し、家族以外の人との交流もある」「2 週に3~4日外出し、家族以外の人との交流もある」以外を答えた方に、本人が現在の状態になったのは何歳の頃か聞いたところ、「無回答」の方が17.5%と最も多く、年齢別では「18歳」が10.8%、「15歳」「19歳」「20歳」8.1%と最も多く、次いで「16歳」「21歳」が6.7%となっている。

問14 問12で「3」「4」「5」「6」「7」と回答した方にお聞きします。

「ご本人」が現在の状態となってどのくらい経ちますか。(〇はひとつだけ)

(集計総人数=74人)



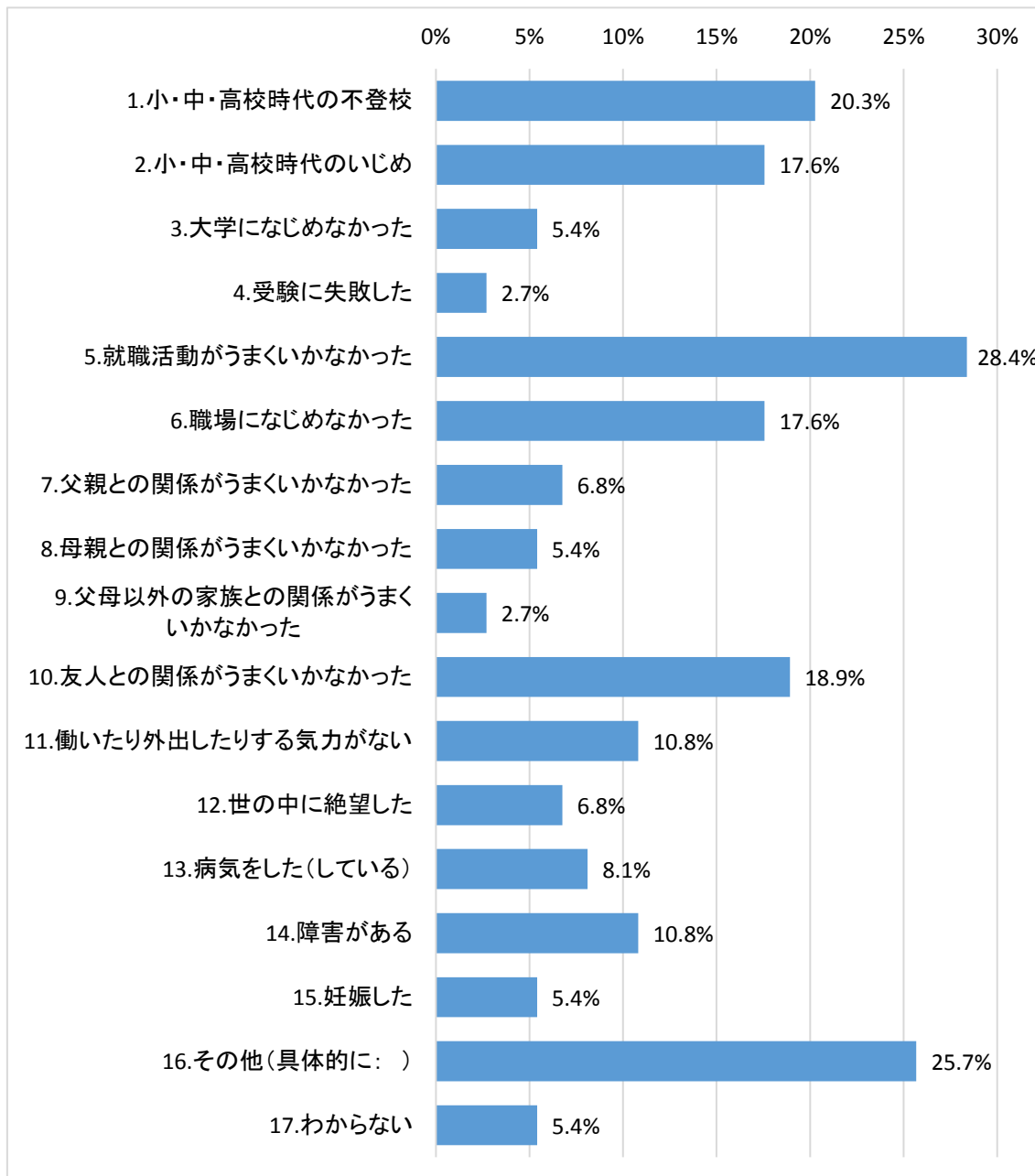
問12で「1 ほとんど毎日外出し、家族以外の人との交流もある」「2 週に3～4日外出し、家族以外の人との交流もある」以外を答えた方に、本人が現在の状態となってどのくらい経つか聞いたところ、「7年以上」が最も多く21.6%、次いで「3年から5年」17.5%、「1年～3年」が16.2%、となっている。



問15 問12で「3」「4」「5」「6」「7」と回答した方にお聞きします。

「ご本人」が現在の状態になったきっかけは何ですか。（〇はいくつでも）

（集計総人数=74人）



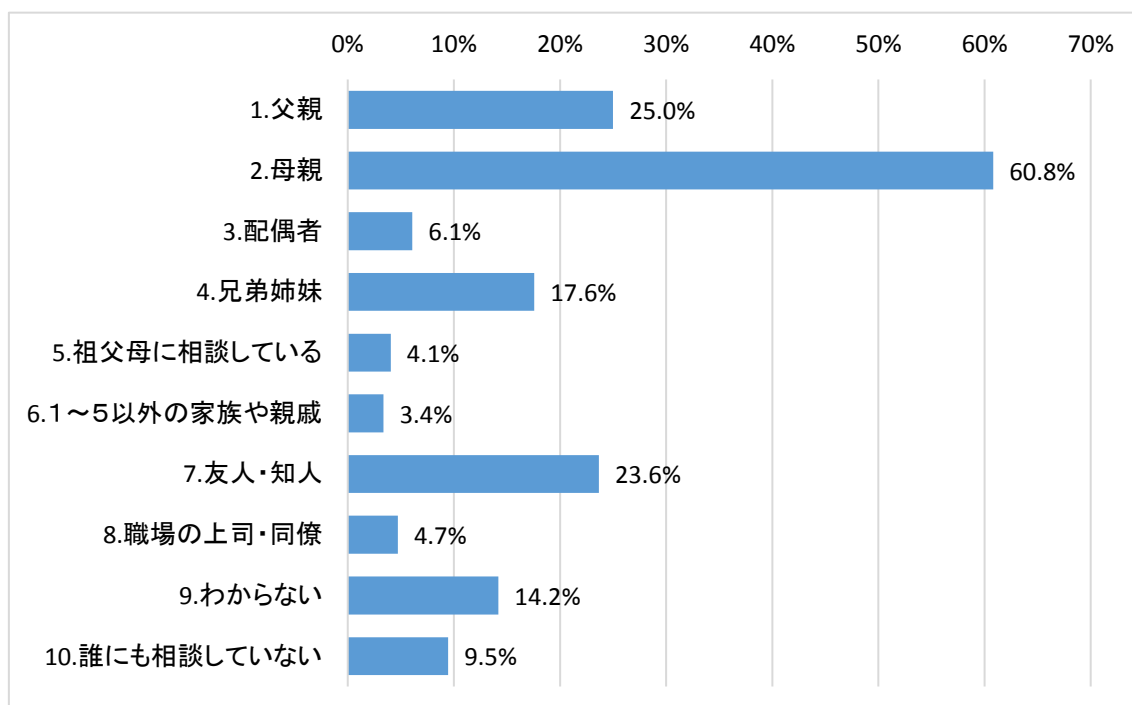
「16. その他」の内容

- ・スマホを手にしてから
- ・外出しなくても不便を感じなくなった
- ・勉強と部活の両立が出来なくなった
- ・上京して専門学校に通っている時
- ・小学校の先生方や友人を含め、学校生活に幻滅した。

- ・いろいろチャレンジしましたが面接がだめです！
- ・小さい頃から人と関わることが苦手だった。(発達障害の疑いとスクールカウンセラーから言われた) 自分を理解してくれていた友だちが転校してから友達を作ろうとしなくなった。
- ・職をやめて自宅で暮らしている時に親戚の男性にいたずらをされた
- ・勉強がついていけなかった
- ・就職待機中
- ・交通事故を起こした
- ・金銭的な関係
- ・不眠症になり休養した

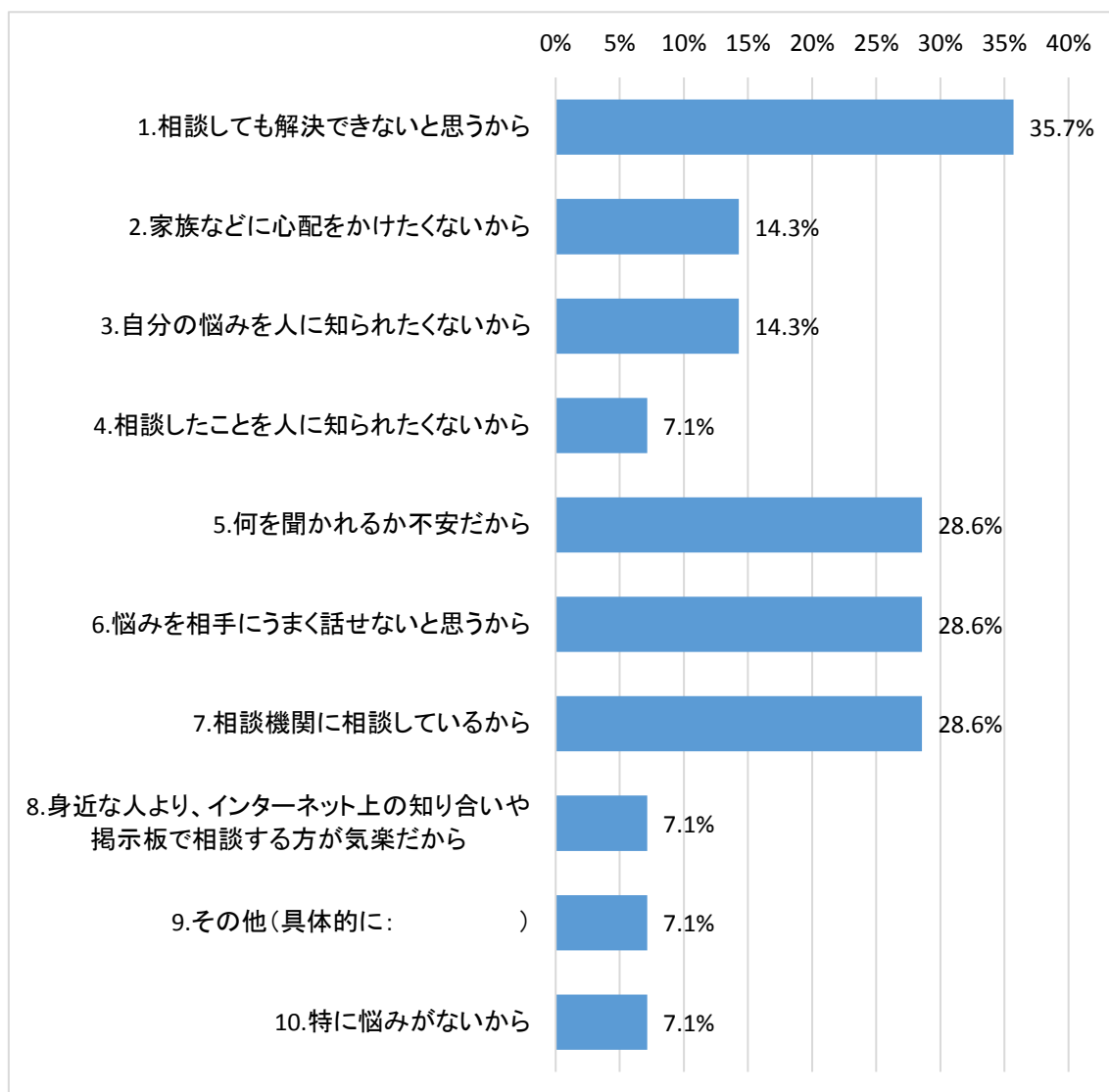
問12で「1 ほとんど毎日外出し、家族以外の人との交流もある」「2 週に3～4日外出し、家族以外の人との交流もある」以外を答えた方に、本人が現在の状態になったきっかけを聞いたところ、「就職活動がうまくいかなかった」が最も多く28.4%、次いで「その他」の25.7%、「小・中・高校時代の不登校」20.3%、「友人との関係がうまくいかなかった」18.9%、「小・中・高校時代のいじめ」「職場になじめなかった」が17.6%となっている。

**問16 「ご本人」は、日常生活や就職活動に関する悩みなどを、誰かに相談していますか。(〇はいくつでも) (集計総人数=148人)**



本人が日常生活や就職活動に関する悩みなどを誰かに相談しているか聞いたところ、「母親」が最も多く60.8%、次に「父親」が25.0%、「友人・知人」が23.6%、「兄弟姉妹」が17.6%となっている。

問17 問16で「10 誰にも相談していない」と回答した方にお聞きします。その理由はなぜだと思われますか。(〇はいくつでも) (集計総人数=14人)

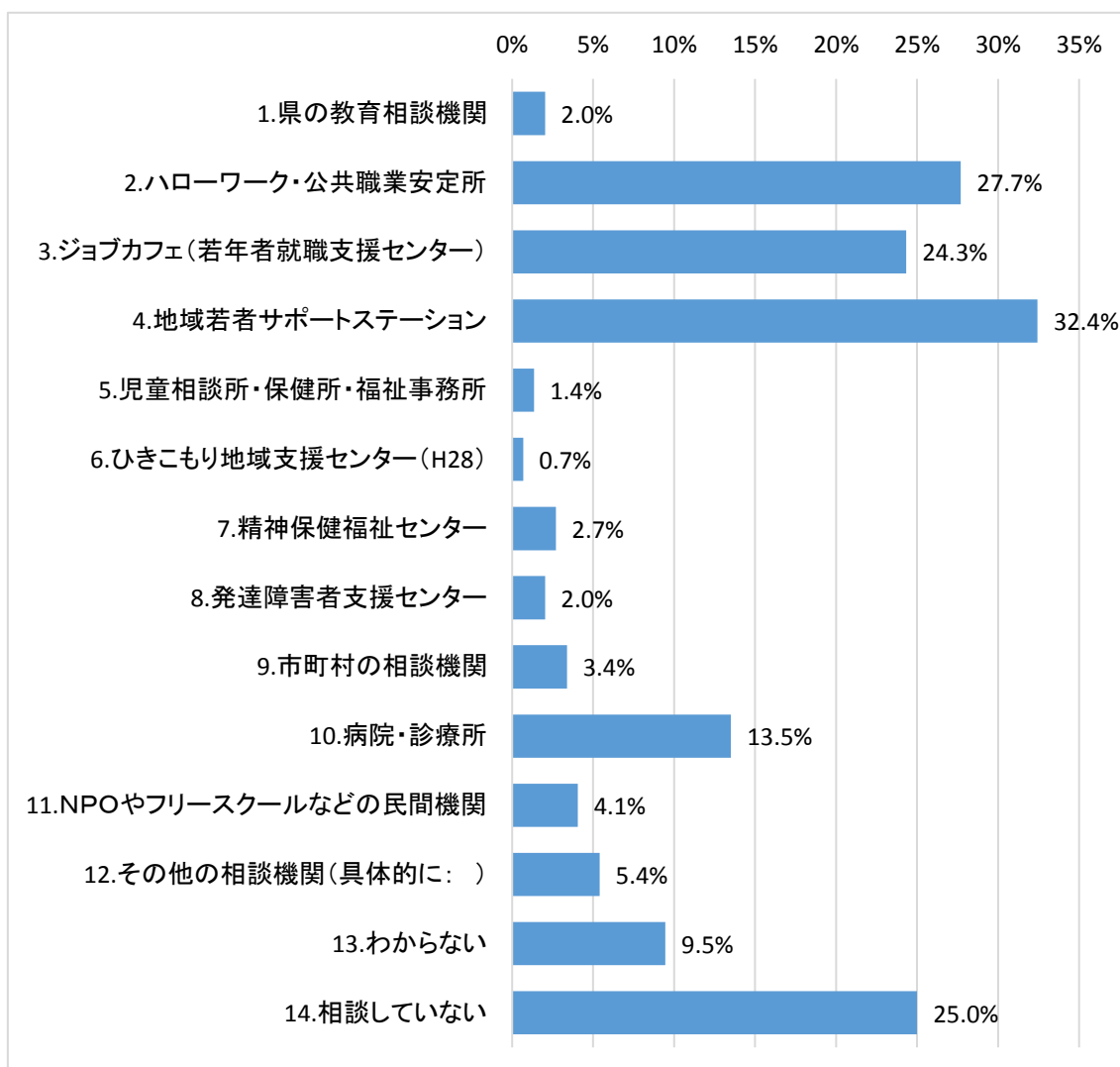


「9. その他」の内容

- ・自分自身で解決

問16で「10. 誰にも相談していない」と回答した方にその理由を聞いたところ、「相談しても解決できないと思うから」が35.7%で最も多く、次に「何を聞かれるか不安だから」「悩みを相手にうまく話せないと思うから」「相談機関に相談しているから」が28.6%となっている。

問18 「ご本人」は、日常生活や就職活動に関する悩みなどを、相談機関に相談していますか。（〇はいくつでも）  
 （集計総人数=148人）

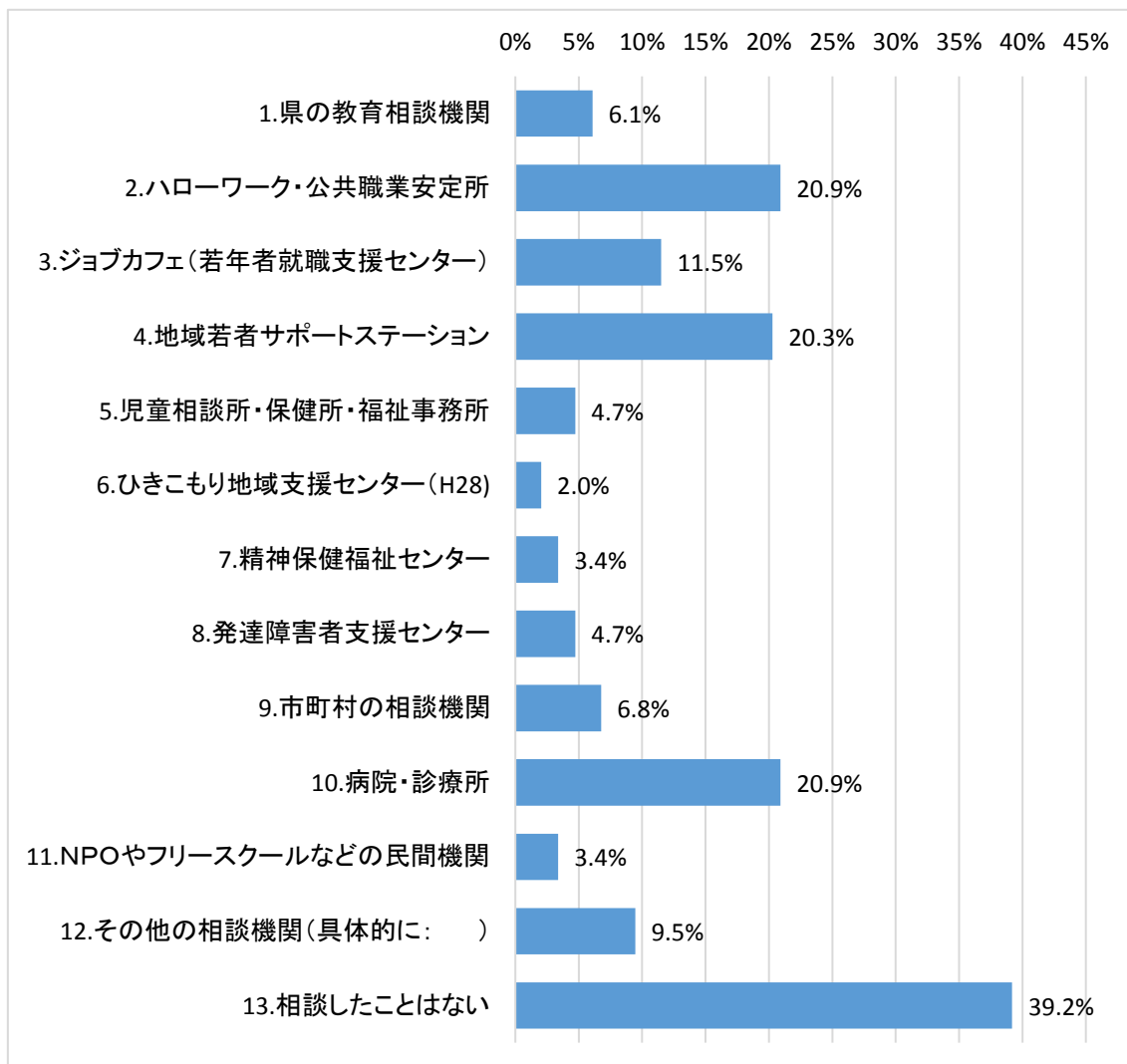


「12. その他の相談機関」の内容

- ・ 社会福祉法人
- ・ カウンセリングルーム
- ・ 就労支援移行施設
- ・ 名称はかわらないのですが仕事の契約期間が終了し、次をさがす際に行くところがあって面接指導等受けているようです。
- ・ 個人で若者の相談にのっている人

本人が日常生活や就職活動に関する悩みなどを、相談機関に相談しているか聞いたところ、「地域若者サポートステーション」32.4%が最も多く、次いで「ハローワーク・公共職業安定所」27.7%「相談していない」25.0%となっている。

問19 参考までに、「あなた」はこれまで、どのような相談機関に相談したことがありますか。(〇はいくつでも) (集計総人数=148人)



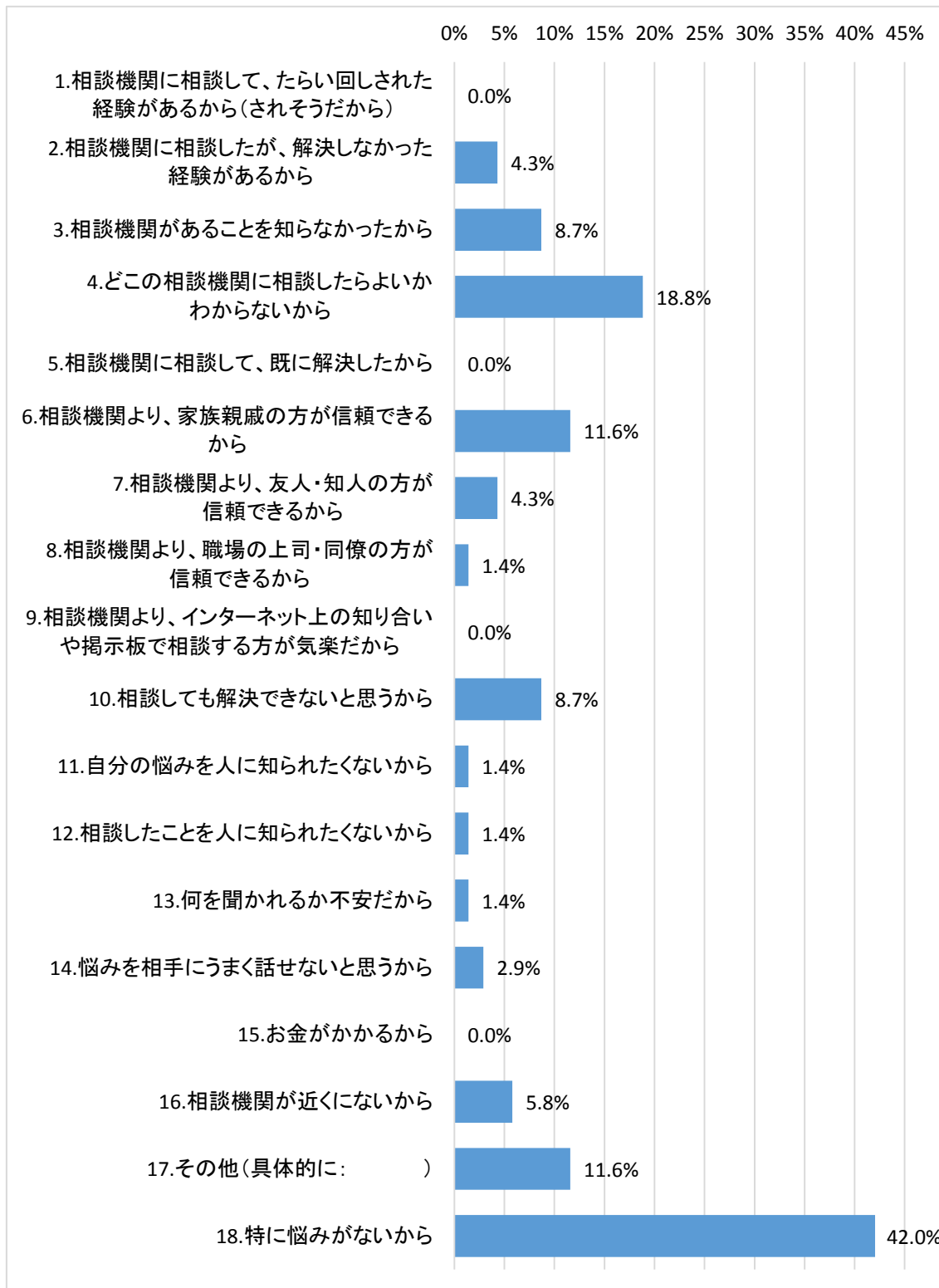
「12. その他の相談機関」の内容

- ・ 社会福祉法人
- ・ 大学の健康サポートセンター、学生相談室
- ・ 保健所
- ・ 個人で若者の相談にのっている人
- ・ 親の会
- ・ 障害福祉サービス事業所
- ・ 生活保護担当の人
- ・ 民間支援団体
- ・ 在学時のスクールカウンセラー
- ・ 高校教員及び中学担任
- ・ 知人の先生

保護者等自身が、日常生活や就職活動に関する悩みなどを、どのような相談機関に相談したことがあるか聞いたところ、「相談したことはない」が39.2%で最も多く、次いで「ハローワーク・公共職業安定所」「病院・診療所」が20.9%となり、「地域若者サポートステーション」が20.3%となっている。

問20 問18で「14 相談していない」、または問19で「13 相談したことはない」と回答した方にお聞きします。その理由はなぜですか。（〇はいくつでも）

（集計総人数=69人）

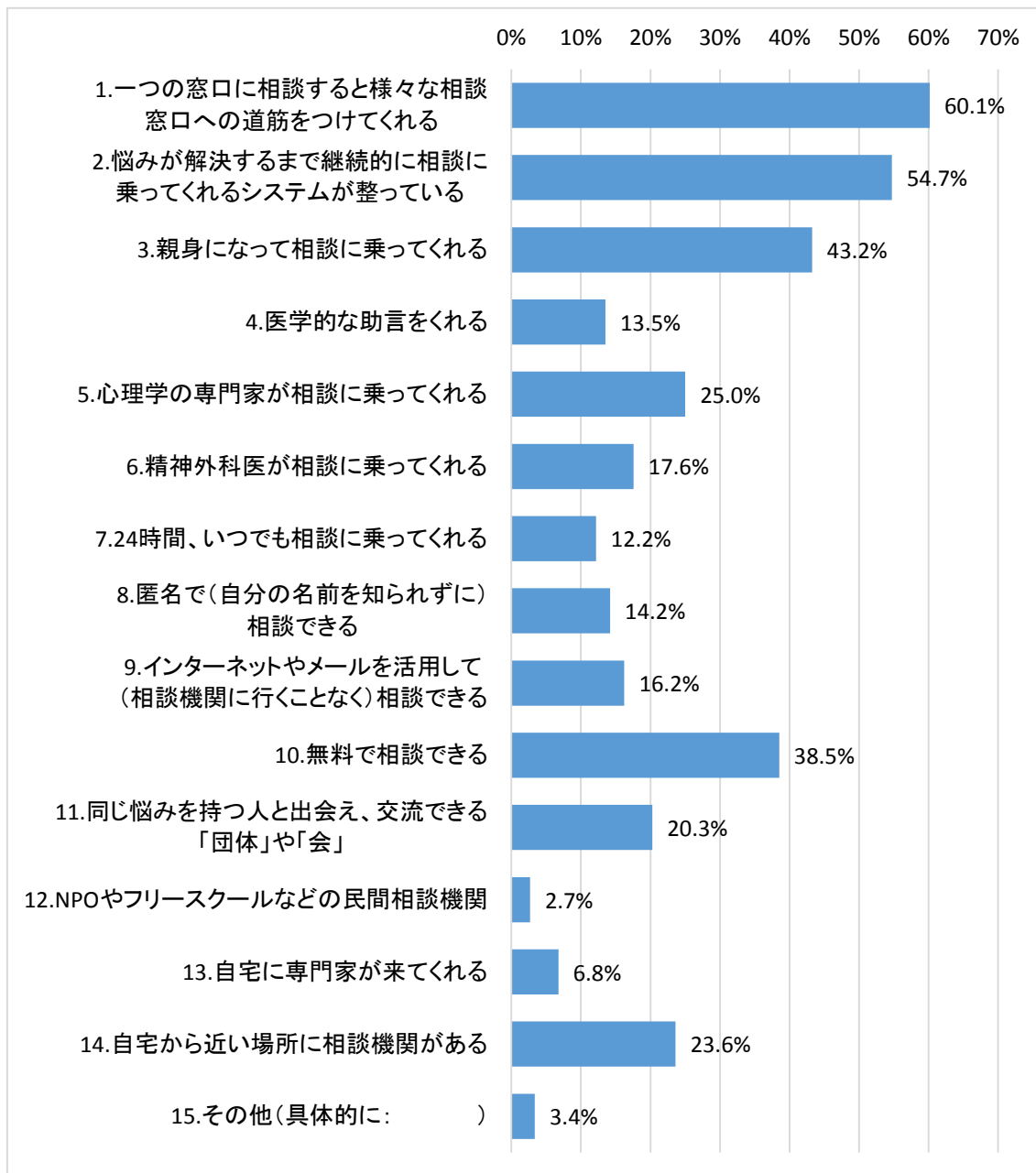


「17. その他の相談機関」の内容

- ・続けて相談に行くのが面倒くさいから。
- ・地域若者サポートステーションに本人が相談しているから
- ・就職活動中だから
- ・本人の悩みだから
- ・友人に相談
- ・本人が目標に向かって勉強中のため
- ・今は悩んでいた状態から抜け出せたので
- ・お金がかかりそう。どこにあるか分からない。

問18で（本人が）「14 相談していない」、または問19で（保護者等が）「13 相談したことはない」と回答した方にその理由を聞いたところ、「特に悩みがないから」が42.0%で最も多く、次いで「どこの相談機関に相談したらよいかわからないから」18.8%、「相談機関より、家族親戚の方が信頼できるから」「その他」11.6%となっている。

問2 1 「ご本人」もしくは「あなた」が、「ご本人」の日常生活や就職活動に関する悩みなどを相談したり、支援を受けるにあたって、今後、どのような機能があつたらよいと思いますか。(〇はいくつでも) (集計総人数=148人)



「15. その他の相談機関」の内容

- ・就職の斡旋をしてくれて、就職した後も就職した場所についての相談できるところ。
- ・自分のことは自分で解決してきたので、知らない人に悩み事や自分の事を話す事に抵抗があります。解決はできないと思う、言葉1つでも傷つくこともあるので。



日常生活や就職活動に関する悩みなどを相談したり、支援を受けるにあたって、今後、どのような機能があったらよいか聞いたところ、「一つの窓口で相談すると様々な相談窓口への道筋をつけてくれる」が60.1%と最も多く、次いで「悩みが解決するまで継続的に相談に乗ってくれるシステムが整っている」が54.7%、「親身になって相談に乗ってくれる」が43.2%となっている。

**問22 最後に、「あなた」が「ご本人」の日常生活や就職活動に関して、感じていることや、若者を支援する相談機関などに対する意見や要望などについて、自由にお書きください。**

### ■ 相談受付体制について

◇ 人それぞれとは思いますが、現行身体障害による就職活動に支障があります。企業とのコンタクトは個別で可能ですし、したのですが、行政各専門機関と企業および、私ども個人とのフェーズが合わない感じ又、行政機関のスピード感も無い様に思います。『来月、また来月』等と先延ばしせず、行政・企業・個人との日程合わせは必要ではないでしょうか。ちなみに例ですが、12月1Wにて企業へ直接問い合わせをし、企業への資料提供含め個別面談を実施する手はずでしたが行政側よりストップの回答となり、1か月半以降での行政活動・対応からと成りました。（いついつは弘前、いつからは青森・・・とタライマワシ状態です。）企業側へは行政機関の所見を伝え、私どもと企業側は行政対応の状況を待っている状態です。企業側も障害者雇用率の達成を目指した、私ども個人としても早期の就職を希望しています。企業と私ども個人との接触活動や、行政サイドからの企業側・私ども個人へのメリット・デメリット含め概要的な説明など三者のコミュニケーション・ミーティングがあつてよいのではないかと思います。本人の性格、仕事の能力をじっくりと見極めていただき、時間がかかっても段階を踏んで次のステップへと進めるよう支援してくれる人がいてくれたらと思っています。人とのコミュニケーションが苦手なので相談機関の方が入れ替わり交代されるとそれだけで本人がプレッシャーがかかり、ますます会話ができず、ふりだしから始めなければならなくなってしまうので、最後の目標である自分で就職できるまで同じ人が担当になっていただけることを希望します。本人は他の人に比べると返答するまで時間がかかりますが、きちんと相手の言っていることを理解し、どう返答したら良いか考えているのです。そのことを理解してくれる事業所があり、紹介していただき本人の働き具合を確認していただけると親としては喜ばしく思います。どこに相談すれば良いのか、どうしたら良いか、手探りで一步一步前進している最中です。本人は家族にも迷惑かけていると思っていますので、早く一人前になりたいようですが、なかなかうまくいかず葛藤している様子です。助言してくれる機

関はどこなのか？どこに相談したら良いのか？もっとわかりやすくはならないのですか？

- ◇ 子ども（娘）が統合失調症なので、病院や家族会と相談や悩みを話しているが、本人が回復して働けるようになるのか、心配だ。子どもが将来、自立して生活していけるよう支援機関の充実と、もっと受入体制をわかりやすくしてほしい。
- ◇ 職安は適当で就職するためのサポートをしてきてない気がする。本人がますます仕事に対し自信を喪失していつている。もっと言動に気を配ってほしい。利用時間をもっと少し遅くまですることが、公休日も利用できるようにしたら、もっと利用しやすくなると思います。
- ◇ 地域若者サポートステーションに相談してきて、就職することができました。もっと早く相談できたならもっと早く就職できていたと思い、早くこんな機関があることを知りたかった。本当にありがとうございます。
- ◇ もっと多くのヒトが働きやすい環境作りをしてもらいたい。最低賃金をいくら上げたところで、働けないヒトにとって何もならない。ハローワークがアスパムにあると遠のいてしまうので、駅近や市民センターに設置してあったり、日・祝も使えるようになればよいと思う。
- ◇ どんな相談機関であっても不安で、相談に行った人をつきはなす言い方はやめて下さい。本人は深く傷つきました。
- ◇ 今までいろいろな機関に相談させて頂きとても親切に対応して下さい、ありがたく思っております。継続して相談できると新しいことが苦手な子どもにとっては相談しやすく、積極的に活用していけそうな気がします。
- ◇ 子ども若者総合案内のパンフはとても役立ちました。「不登校」と検索すると、そのサイトにアクセスできるようにキーワードを入れてほしいです。アクセスしにくいので。

## ■ 必要な支援・サポートについて

- ◇ 中学校も高校もほとんど行っていないので、友人を持つ、仲間と遊ぶという経験をしていない。サポートステーションにそれを求めたが、自立(就職)に重さを置く相談員の方にたしなめられたと言う。気軽に会話が出来、仲間を持つことで社会へ出ていけるのではないかなと思うので、そういう場があればいいと思う。
- ◇ 本人はいろいろ考えていると思いますが、思いをなかなか言葉にできないところがあります。これまであまり自信を持って活動することができず、就職はしたいけれど、社会に出る勇気が出ないような気がします。いつも根気よく面接して下さるサポートセンターの方に感謝しております。

- ◇ 地域若者サポステができてから、ずっとお世話になっています。いつでも行くことができ、受け入れてもらえる場があると安心で感謝しています。会報のプログラムも決まったものでなく、興味をもてそうなものを考えてくれていますが、相談者の割に参加者が少ない(?)のかなと。(一歩が踏み出せない人生だから・・・だろうかと思いますが。) サポステに行けた日は表情も明るく帰宅するので、親としては今頼りにしている場です。街中で行きやすいところもいいと思っています。相談支援に望むこと一他の支援の場の情報がほしい。横のつながりがあまりないのではと感じています。市の窓口でも所在先はわかっても、内容は把握していないようでした。相談員(医療機関)の方も自分たちの所属する他は分からない。NPO法人があるのかないのかも……。1つの窓口から他の窓口へつながるのは個人情報の保護もあり難しいとは思いますが、情報は知りたいのです。子どもにとって一歩が難しいように、親にとってもオープンにして情報を得るのは難しいところがあります。社会とのつながりをもって、本人がこれから先、生きていけるのだろうか不安になることがあります。親をサポートする場も一緒に取り組んでいただきたいと願っています。
- ◇ 今年の夏からサポートセンターのお世話になっています。色々な業種の会社へ訪問させてもらって見学しているようで貴重な体験をしているようです。大変ありがたい事です。ハローワークで仕事を見たり、求人誌を見つけては、行けそうな所は無いのかもと思案して本人に伝えてみるのですが、返事が今ひとつで・・・行き詰っている感じです。出口がいつ見つけることができるのか、いつ一人前になってくれるのか、心配でなりません。
- ◇ 現在、地域若者サポートステーションを利用していますが、精神科、心療内科等、メンタルな相談・治療を受けたい時に、自分で探さなくてはならないのがとても困りました。「ここに行ってみてはどうでしょう」とか「こちらと連携している病院は〇と〇です」等、紹介してもらえるととても助かります。親だから子どものために率先して道を切り開いてやらなくては!と思う反面、精神科医はハードルも高く、二の足を踏んでいる状態です。「発達障害かもしれない」と感じることも多く、そういった判定を出してくれる機関の紹介等もしてもらえると有り難いです。
- ◇ 本人にできそうな仕事を定期的に体験させてほしい。できれば就職できるまでそれを続けてほしい。
- ◇ 今現在の日常生活は昼は活動せず(寝ている)夜に活動(ゲーム又はプラモデル作成)の1日です。平成28年7~11頃までりんご畑の農作業しながら就職活動をしていました(相談機関、ハローワーク)。相談機関、ハローワークの就職支援もありがたいですが、面接までに行く時間が長く(1ヶ月ぐらい)もう少し短くしてほしい。本人の健康がとても心配です。よろしくお願いします。

- ◇ 会社に入社したとして、募集内容と違っていたり、働いてわかる職場の仕事しづらいこととかがあり、すぐやめることも出来るかもしれないけれど、はっきりとした仕事の内容を伝えることが必要だと思う。
- ◇ 自分の特性を知るためにさまざまな作業の体験をしてサポーターの人に実際に作業している様子を見てもらって、何が自分に足りないのか具体的に助言してもらいたい。
- ◇ 相談するだけでなく、就職できそうな所を紹介してくれる所があると助かります。もしあるのなら教えて下さい。就職したとしても、人間関係がうまくいかずに悩んだりしながら仕事をしていますが、我慢して仕事をしていても体に不調がでます。お金もないので体に不調が出て本人は仕事を辞めることができず、病院に通いながら仕事をしています。
- ◇ 就職活動、ボランティア活動の支援する機会を設けられればと思います。
- ◇ 悩みや相談ごとをうまく言えない子の心によりそってほしい。子どもの障害を理解し、ペースにあった就職先を見つけてほしい。少しでも自信を持って楽しく生きられるようにしてほしい。
- ◇ 発達障害がありいじめに遭い、社会生活がうまくいかないとき、どこに相談すればいいのか途方に暮れた時がありました。親がネットでいろいろ調べていくうち、健生病院さんのHPでデイケアというのを知り、うちの子どももあてはまるのではと思い、通院を始めたところから、いろいろなサポートや制度があることが、ソーシャルワーカーさんや看護師さんを通じて知りました。それ以前にも、病院に通ったことがありましたが、そこまでのサポートがあることを教えてくれませんでした。身体の異状はすぐに受診したりできますが、心の問題や発達障害でも軽度の方は中にサポートを得られないように思いますが、どうなのでしょう？もっと広い広報をしてほしいと思っています。
- ◇ 高校生くらいに、見つけられる発達障害の方への就業サポートをしっかり充実してほしいです。若者が元気な青森県になれるように切れ目の無い支援をお願いします。
- ◇ 机上的には理解しても、社会で働く経験で理屈でないものを積み重ねます。難しい事ですが、若い人達が健康を維持しつつ、適度な苦勞で山をこえる経験が出来るよう見守れる職場の上司や体制を探し、かつ作れば、給料の額ではない働き続けた自信や社会生活に参加しているという社会人としての意識も持てるのではと思いました。  
(実際は難しいですが)
- ◇ 高校は義務教育でないため中学校と違い学校継続することについて支援が少ない(浅い)ように感じます。悩みが生じた早い段階でサポートできる支援体制が出来てほしいと願います。社会にでるためには、高卒の資格を最低限とりたいと親は願うものなので、高校生活を継続できるサポートがほしい。

- ◇ 進路についての学校の情報を得ることなど、必要な情報を得るのにかなりの労力でしたので、トータル的にサポートしてくれる方がいるととてもうれしいです。（八戸まで出かけてサポートしてもらいましたが身近にほしい。）
- ◇ 不登校になることで、社会との交流がとだえ子ども、親の心理的ダメージは大きいので、それをサポートするシステムや交流できる団体があればいいと思います。また、困難を乗り越えた方の声を聞くと励みになると思います。
- ◇ 子ども（不登校の）が参加できる場はほとんど無く、社会参加できる場所があればいいと感じます。（特に昼夜逆転の生活になるのは、ごく普通にみられ、それが、次の社会参加を困難にする要因になるので。）

### ■ その他

- ◇ 本人としましては、働く（仕事）をしようとしています、なかなかその所まで進まず、面接でつまずき、仕事をするという所までいきません。県外だと働く場所も多いと思いますが、お金の面を考えれば地元、市内又は、家から通勤出来る範囲の所で仕事をさがすとなればなかなかうまくいきません。ちょっとしたアルバイト、パートから始めて少しずつなれていけたらいいと思うのですが、そこまでいなくて悩んでいます。年々仕事についていけない状態が続いて本人も焦ってはいますが、うまくいかない次第です。普段はなるべく外へ出かけるような工夫と、家の人以外の人間と話をすることをなるべくさせるようにしています。運動もさせ、リフレッシュさせた状態にして、次もチャレンジさせようと思っいろいろさせてはいます。でも、私だけの力ではどうにもいかないことばかりなのでぜひ、お力をいただけたらと思っております。よろしくお願い致します。
- ◇ 普段家の中でばかり過ごしている娘を見ていると、どうしてこのようになってしまったのか今改めて思っています。小学生の高学年から担任やカウンセラーの方々に相談する日々が続いていました。中学は夏休み明けから完全に不登校になり、高校はそれでも通信制を卒業することができましたが、一度面接を落ちてから、うまくいきません。2回ほど短期間でアルバイトをしましたが、それからもう2年一度も働かなくなって、サポートステーションに誘いをうければ出かけている状態で、職安などに数年行っておりません。週一回か二回の買い物以外ほとんど自宅で過ごす日が多く、親戚、近所の人とは会いたがらないです。でも炊事、洗濯はよくしてくれます。夕食の支度などは、良く手伝ってくれています。が、それはとてもこれから将来役立つ事でいいですが、やはり収入を得て生活できる様になっていかないとこの先何年後がとても心配しています。他人とのコミュニケーションが苦手とはいえ、仕事はがんばれば自分の物になると思うのですが、精神的なことで若いのにがんばれないのはもったいないし、とてもかわいそうだと思っても強く言えず、娘を見えています。
- ◇ 3年間程スーパーにてパート勤務を続け、2ヶ月程前より社会保険をかけていただけ

るようになりましたが、サービス残業（1日3～4時間）、パワーハラスメントがある様で、職場の環境を心配しております。本人は正社員昇格のため頑張ると言っておりますので、応援する予定です。3年間八戸市のサポートステーションに通い、就職活動を支援していただきましたが、結局成果は得られませんでした。同年代の相談員の方に話を聞いていただける事は、楽しみにしておりました。中途退職後の再就職の難しさを痛感しております。

- ✧ 若者が一生働けるよう夢と希望の持てる社会になって欲しいです。少子高齢化、年金問題、ブラック企業など暗い話題ばかりですので、若者が働く意欲と喜びと楽しさを感じられるような環境になって欲しいです。
- ✧ 就職したいと思っておりますが、仕事の間人間関係が嫌になって（元介護の仕事をしていましたが）仕事は好きなのですが、いじめがすごく大変でした。大人でもいじめがあるのに子ども達の中にもいじめはたくさんあると思います。色んなボランティア。
- ✧ 自分が若い頃と違い、就職するのが本当に難しい時代になっていると思います。働き方が様々あるのはいい事でしょうが反面、会社等で「人を育てる」という事をしなくなってきているため、高校や大学を卒業してすぐ、派遣の身分で働いたりすると、「その仕事」だけで世の中の常識というか、社会人としての心構えといったものを誰も教えてくれる人はいません。まして、職場というか、会社も別だと派遣の先の人が仕事以外教えることはないでしょう。スキルの高い人が派遣で働く事はいいかもしれませんが、そうではない人にとっては、自分でよほど意識して頑張らなくては、育っていかないと思います。最初の「働く」事が派遣とか、パートのような形だと本当に気の毒だと思ってしまいます。（それでもないよりましといったところでしょうか）正社員との格差も身にしみて感じる事だろうし、モチベーションもあげていくのが大変になってきたり、ヤケクソになる時だってあるかもしれません。そんな時、頼れる先輩や上司がいればよいでしょうが、派遣先の人間は身内ではないし、同僚や仲間意識は薄く（たぶん機関とかがくれば、別々になるからでしょうか）。上司に至っては一緒の場所で働いてはいないので、いつも自分を見ているわけではないから、話したところで分かりづらいというところでしょうか。忙しい時だけ「募集」という所が増えてきている気がします。忙しくない時に人を育てるという事をすればと思ったりするのですが、企業の体力もないのでしょうか。結局その時に募集しておく、できるようなら仕事だけやっていて、終わって次をさがしていても、その人のスキルアップとかは、どうなるのだろうと思います。「やったものにムダはない」とはいいますが、短期間でたいして教えずともできる仕事って、と思ってしまうのですが、子どもも長く働ける場所をと就活のための外出はせさせとしていますが、なかなかそういったところのご縁はなくて、ひとつの契約が終わった後は、次までなかなか決まりません。仕事より、就活で疲れているようです。年齢も増すごとに条件が不利になってきているようですし、もうすぐまた辛い日々がやってきます。

- ◇ 資格や経験がないとなかなか採用してもらえず、仕事から離れれば離れるほど（失業期間が長いと）ますます面接の際不利になり、なかなか仕事に就く事が出来ません。どうすればいいでしょうか……。今本当に困っている状態です。
- ◇ 若い人たちに県、町内に就職する場所が無いため、県外にやむなく出ることになりがち。金銭面に対しても時給が安い面もある事です。
- ◇ 私も身体が悪いので、本人に頼っている所がありますが、出来れば安定した仕事についてほしい。
- ◇ 今は親が生活をさせているが、今後どうしてよいかわからない。小学生の時に多動といわれて、指導して下さった先生が移動されてから放置され、人と違う、こだわりが強く小中高といじめにあい、その間まともに相談相手がほぼ無く、今でいうADHDだったのかと思うこともある。もう29歳になる彼に対して何もしてあげられず、後悔しかない。地方にはなかなか情報や機関も後回しであったと思う。一緒に死のうかとも思ったこともある。まだ出口がない。
- ◇ 高校卒業後、初めての就職先では、本人がなじみず上司から、いじめのような仕打ちを受け、退職勧奨という形で辞めました。その直後に、ある相談機関に行ってそれまでの経緯を話したところ、遠回しにですが、息子に発達障害が見受けられると言われショックを受けました。途方に暮れていた所、現在の会社に就職が決まり本人なりに一生懸命努力して仕事を覚え、1年過ぎました。仕事には休む事なく行っていますが、21歳の若者としては、弾けるような活気がなく、友人との交流も途絶えてしまって親としては心配です。ジョブカフェから、交流の場のお知らせ等送られてきましたが、ほとんど平日で息子は土日祝が休みなので行けませんでした。親があまりでしゃばるべきではないと思うので、本人に任せていますが、不安はつきません。今どきの草食男子でも、ついていけるような交流の場を増やしていただきたい。少し人間不信になっている息子をなんとか克服させたいと思っています。
- ◇ 会社をやめて2ヶ月ほどだが、今もって就職については腰をあげない……。自分から職を求めない……。青森に住んでいるが、街から離れた所に住んでいるので、1度しかジョブカフェに行ったことがない。（相談はしましたが、何も解決していない）仕事を求める人は、ハローワークやジョブカフェでもよいが、やりたいことが見つからない、やりたいことがあってもお金がない、結局家に居るしか仕方がない。何か月、何年？先が見えない。パート、アルバイトでも就職口の条件が厳しすぎる。会社によっては、車の免許が必要、簡単な生命保険に入ってくれ、残業があるなど。（お金がないため、車を持つことができない人もいる事をわかって欲しい）
- ◇ 本人は多くの家族や親せきの中で育ったため、たくさんの手の中で育てられました。本人も今になってその事を感じている様です。そのせいか、落ち込むことはあるけれど、物事を前向きに考えることができると思います。（誰かがあなたのことを見たり聞いたりして、いつも手をさしのべてくれているよ、と話してきたので。）あと本人から教え

られたことがあります。それは、「私のやり方、考え方がある。みんなと同じ、一緒にしてほしくない。」本人の出来ない部分が多い中で、出来る部分を認め共感しようと思っています。子供食堂の事を新聞で読みました。もっと八戸市民が参加できる方法はないのかと考えました。募金箱より、自分だったら外食した時のメニューが1000円（お店）+100円、200円とか（協力分）=1100、1200円の支払いを違和感なく支払えると思います。多くの食堂、多くの市民が参加できるのでは？

- ☆ 高校卒業後、一旦就職しましたが、つまずいた事もあり、その後数年前に氷河期があり本人も苦労があったかと思っています。それでもめげず自身で就職活動をし、最近ではハローワークで何処かしらメンタル窓口を見つけたのか、月1回は利用しているようです。こちらとしては一刻も早く何処かいい所があれば決めてもらいたのですが、このご時世ですので多少難しい所もあるかと思っています。ともかく後は本人を信じ任せ、助けられる所があれば支援していければなあと思います。
- ☆ 相談機関に相談するほどこじれていないので良くわかりません。やはり、せつかく入学した子どもが退学になることは親の精神状態にも良くないと思います。それをサポートする周りの人たちは必要と思います。子どもを信じて見守る（口うるさくなく）と自分で考えて行動すると思います。